

足立清掃工場環境調査結果

足立清掃工場運営協議会公害対策委員会
令和6年2月29日(木) 午後2時～
足立清掃工場管理棟3階会議室B

目 次

1	排ガス調査結果	ページ1～4
2	排水調査結果	ページ5～12
3	騒音調査結果	ページ13
4	振動調査結果	ページ14
5	臭気調査結果	ページ16
6	ごみ性状調査結果	ページ17
7	ダイオキシン類調査結果	ページ18
8	足立清掃工場周辺大気中のダイオキシン類調査結果	ページ19

1－(1) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書	1号	令和5年1月24日	—	令和5年3月16日	
			2号	—	令和5年2月15日	—	
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	—	不検出	g/m ³ N
			2号	—	不検出	—	
硫黄酸化物	54	10	1号	不検出	—	不検出	ppm
			2号	—	不検出	—	
窒素酸化物	250	50	1号	35	—	34	ppm
			2号	—	40	—	
塩化水素	430	10	1号	不検出	—	不検出	ppm
			2号	—	不検出	—	
水銀	50	—	1号	0.25	—	0.21	μg/m ³ N
			2号	—	0.12	—	

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

1－(2) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書	1号	—	令和5年5月1日	—	
			2号	令和5年4月4日	—	令和5年6月2日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	—	不検出	—	g/m ³ N
			2号	不検出	—	不検出	
硫黄酸化物	54	10	1号	—	不検出	—	ppm
			2号	不検出	—	不検出	
窒素酸化物	250	50	1号	—	35	—	ppm
			2号	42	—	38	
塩化水素	430	10	1号	—	不検出	—	ppm
			2号	不検出	—	不検出	
水銀	50	—	1号	—	0.27	—	μg/m ³ N
			2号	0.18	—	0.20	

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m^3N (ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

1－(3) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書	1号	令和5年7月7日	—	令和5年9月6日	
			2号	—	令和5年8月4日	令和5年9月5日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	—	不検出	g/m ³ N
			2号	—	不検出	不検出	
硫黄酸化物	54	10	1号	不検出	—	不検出	ppm
			2号	—	不検出	不検出	
窒素酸化物	250	50	1号	31	—	33	ppm
			2号	—	38	44	
塩化水素	430	10	1号	不検出	—	不検出	ppm
			2号	—	不検出	不検出	
水銀	50	—	1号	0.21	—	0.12	μg/m ³ N
			2号	—	0.34	0.16	

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

1－(4) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書	1号	—	令和5年11月1日	—	
			2号	—	—	令和5年12月22日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	—	不検出	—	g/m ³ N
			2号	—	—	不検出	
硫黄酸化物	54	10	1号	—	不検出	—	ppm
			2号	—	—	不検出	
窒素酸化物	250	50	1号	—	35	—	ppm
			2号	—	—	34	
塩化水素	430	10	1号	—	不検出	—	ppm
			2号	—	—	不検出	
水銀	50	—	1号	—	0.29	—	μg/m ³ N
			2号	—	—	0.16	

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

2-(1) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年1月5日	令和5年2月7日	令和5年3月2日	
1	温度	45未満	18.5	18.6	20.9	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.7	7.7	8.0	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	3	3	3	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	0.01	0.02	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	5.7	5.3	7.7	mg/L
13	燐含有量	16未満	0.06	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	7	4	7	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(1) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年1月5日	令和5年2月7日	令和5年3月2日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.20	0.22	0.20	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.44	0.26	0.19	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(2) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年4月3日	令和5年5月8日	令和5年6月7日	
1	温度	45未満	20.7	23.9	25.2	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.7	7.8	7.7	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	2	2	2	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	0.01	不検出	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	5.1	6.1	5.3	mg/L
13	燐含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	7	4	8	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(2) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年4月3日	令和5年5月8日	令和5年6月7日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.22	0.24	0.21	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.40	0.40	0.40	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(3) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年7月6日	令和5年8月1日	令和5年9月6日	
1	温度	45未満	28.9	31.4	31.8	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.9	7.9	7.9	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	1	2	1	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	0.12	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.02	0.01	0.01	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	9.5	8.9	8.2	mg/L
13	燐含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	6	不検出	8	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(3) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年7月6日	令和5年8月1日	令和5年9月6日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.27	0.26	0.24	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.41	0.44	0.35	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(4) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年10月3日	令和5年11月6日	令和5年12月5日	
1	温度	45未満	27.9	23.8	19.8	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.8	7.9	7.7	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	2	3	21	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	1	不検出	不検出	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.02	0.01	不検出	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	6.6	6.3	7.9	mg/L
13	燐含有量	16未満	0.10	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	7	8	32	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(4) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年10月3日	令和5年11月6日	令和5年12月5日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.22	0.19	0.16	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.46	0.29	0.32	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

3 騒音調査結果

調査年月日： 稼働時 令和5年6月7日(水)～6月8日(木)

停止時 令和5年11月6日(月)～11月7日(火)

調査機関： 株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間			夕			夜間			朝		
調査時間	(13時～15時)			(20時～22時)			(0時～2時)			(6時～8時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
①	55	45	47	50	41	43	45	40	42	50	44	49
②		48	48		42	44		42	43		44	50
③		47	47		42	44		41	41		43	49
④		44	46		42	43		41	42		42	48
⑤	60	45	51	55	43	44	50	42	41	55	43	50
⑥		48	52		44	45		43	43		45	50
⑦		47	54		44	44		43	42		45	50
⑧		47	54		44	44		43	42		45	51
⑨		51	52		45	44		45	43		49	52
⑩		50	47		43	42		42	41		48	50
⑪		50	46		43	42		42	40		48	51
⑫		55	46		45	43		45	44		51	49
⑬		58	47		47	46		47	44		54	50
⑭		54	49		50	48		49	47		53	52
⑮		49	46		46	45		46	44		48	50
⑯	55	50	49	50	48	47	45	48	46	50	49	51
⑰		50	49		49	47		49	47		49	51
⑱		49	48		49	46		47	45		48	49
⑲		48	48		48	47		46	46		47	49
⑳		46	47		45	46		43	46		44	49
㉑		43	44		42	43		40	41		41	48
㉒		44	45		43	44		41	42		43	49
㉓		42	43		40	41		38	40		40	47
㉔	60	43	43	55	39	40	50	36	38	55	41	46
㉕	55	46	48	50	41	44	45	40	43	50	45	50

(調査地点は、ページ15を参照してください。)

【調査機関の見解】

足立清掃工場における騒音測定結果と基準値を比較すると、⑯～㉔の夜の時間帯、⑯、⑰の朝の時間帯で基準値を超過していた。⑯～㉔は鉄道が近接しており、鉄道騒音の影響があったと推察される。

【音のめやす】 出典：「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120
状態	木の葉のふれあう音	ささやき声	深夜の市内・図書館	静かな事務所	普通の会話・チャイム	掃除機・騒々しい事務所	地下鉄の車内(窓を開けたとき)・ピアノ	大声による独唱、騒々しい工場内	電車の通るときガード下	自動車のクラクション(前方2m)	飛行機のエンジン近く

4 振動調査結果

調査年月日 : 稼働時 令和5年6月7日(水)～6月8日(木)

停止時 令和5年11月6日(月)～11月7日(火)

調査機関 : 株式会社CTIウイング

単位:デシベル

時間区分	昼間			夜間		
調査時間	(13時～15時)			(0時～2時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
1	60	42	39	55	25	25
2	65	39	36	60	27	27
3		46	44		32	25
4		48	46		32	29
5		49	46		36	33
6	60	40	38	55	32	31
7		37	34		33	28
8		37	34		30	25
9		32	31		25	25
10	65	34	31	60	27	25

(調査地点は、ページ15を参照してください。)

【振動のめやす】 出典:「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人にだけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点



5 臭気調査結果

調査年月日：令和5年9月1日(金)

調査機関：株式会社むさしの計測

項目	基準値	調査地点				定量下限値
		①	②	③	④	
臭気指数	12	10未満	10未満	10未満	10未満	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気で希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

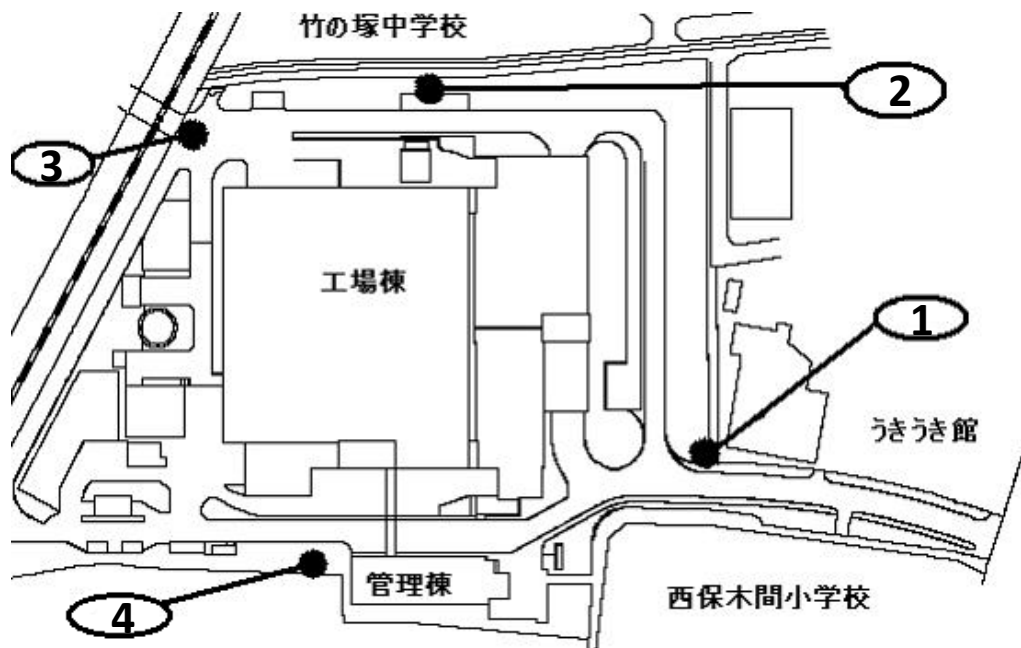
この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log(\text{希釈倍率})$

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

【臭気調査地点】



6 ごみ性状調査結果

調査機関: ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	(令和4年度) 第4回 令和5年2月1日	(令和5年度) 第1回 令和5年6月12日	(令和5年度) 第2回 令和5年9月11日	(令和5年度) 第3回 令和5年12月11日	平均値
可燃物	98.85	99.09	98.83	99.13	98.98
紙類	42.15	39.25	39.83	36.00	39.31
繊維	2.71	9.06	6.06	6.67	6.13
厨芥	22.10	17.56	16.51	23.03	19.80
木草	4.33	5.45	8.65	6.06	6.12
プラスチック類	22.90	23.83	23.52	22.42	23.17
ゴム・皮革	0.84	1.48	1.49	1.27	1.27
その他可燃物	3.82	2.46	2.78	3.68	3.19
不燃物	1.15	0.91	1.17	0.87	1.03
金属	0.36	0.44	0.47	0.26	0.38
ガラス	0.15	0.13	0.11	0.13	0.13
石・陶器	0.01	0.05	0.06	0.00	0.03
その他不燃物	0.64	0.29	0.53	0.48	0.49
合 計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)

端数処理のため、平均値または合計が一致しない場合があります。

7 ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.00000014	令和5年1月24日	ng-TEQ/m ³ N
			0.00000018	令和5年7月7日	
	2号炉		0.00000020	令和5年6月2日	
			0.00000018	令和5年12月22日	
飛灰処理汚泥		3	0.34	令和5年7月7日	ng-TEQ/g
汚水処理汚泥		3	0.0067	令和5年7月7日	ng-TEQ/g
主灰		3	0.00088	令和5年7月7日	ng-TEQ/g
排水		10	0.0058	令和5年7月7日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したものです。

8 足立清掃工場周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 令和5年9月4日(月)から令和5年9月11日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:令和4年3月)
- 4 調査機関 ユーロフィン日本環境株式会社
- 5 調査結果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	足立清掃工場	足立区西保木間4-7-1	0.013	pg-TEQ/m ³
2	足立区立桜花小学校	足立区花畑6-4-6	0.017	
3	足立区立東伊興小学校	足立区東伊興1-4-15	0.0089	
4	足立区立洲江小学校	足立区西保木間1-10-3	0.012	
5	草加市立谷塚中学校	草加市谷塚上町62	0.012	

環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準は0.6 pg-TEQ/m³(年平均値)です。
(調査場所は、ページ40を参照してください。)

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムの質量を表します。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
雨後晴一時曇	晴後曇後雨	曇後雨後曇	曇後雨	雨	雨後曇後晴	曇後晴後曇

調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
26.9℃	74%	111.0mm	西南西	2.7m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

6 まとめ

- (1) 調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m³(年平均値)と比べ、十分に低い値である。
- (2) 足立清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果(0.00000019 ng-TEQ/m³N: 令和5年6月2日、7月7日それぞれの測定結果の平均値)と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は31万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.00000000062 pg-TEQ/m³Nであり、調査結果と比べて小さい。
- (3) 以上のことから、今回の調査結果では足立清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

足立清掃工場周辺 大気環境調査結果

令和 5 年度

東京二十三区清掃一部事務組合
施設管理部 技術課

令和5年度における足立清掃工場周辺の
大気環境調査結果は次のとおりです。

株式会社 伊藤公害調査研究所

調査目的

本調査は、足立清掃工場周辺 8 ヶ所における大気質を測定し、清掃工場の周辺環境への影響を把握するため実施したものである。

第 1 章 調査内容

1.1 調査期間

清掃工場稼働時 令和 5 年 9 月 4 日 ～ 令和 5 年 9 月 9 日 (5 昼夜)

清掃工場停止時 令和 5 年 11 月 6 日 ～ 令和 5 年 11 月 11 日 (5 昼夜)

1.2 調査場所

調査場所を表 1-1 に、調査場所概略図を図 1-1 に示す。

1.3 調査項目

(1) 大気質 (10 項目)

- ① 浮遊粉じん
- ② 浮遊粉じん中の鉛
- ③ 浮遊粉じん中のカドミウム
- ④ 硫黄酸化物
- ⑤ 窒素酸化物
(一酸化窒素、二酸化窒素)
- ⑥ 塩化水素
- ⑦ アンモニア
- ⑧ アルデヒド
- ⑨ 全炭化水素
- ⑩ 水 銀

(2) 気象 (5 項目)

- ① 気 温
- ② 湿 度
- ③ 風 向
- ④ 風 速
- ⑤ 天 気

1.4 調査方法

(1) 試料採取方法及び分析方法

試料採取方法及び分析方法を表 1－2 に示す。

(2) 採取装置

① 浮遊粉じん、浮遊粉じん中の鉛、浮遊粉じん中のカドミウム
ハイボリウムエアサンプラー

② ガス状成分

J I S K 0 0 9 5 その他に準拠した吸収装置

(3) 調 査

① 24 時間連続採取した試料を分析した。

② 稼働時、停止時のそれぞれ 5 日間、試料を採取した。

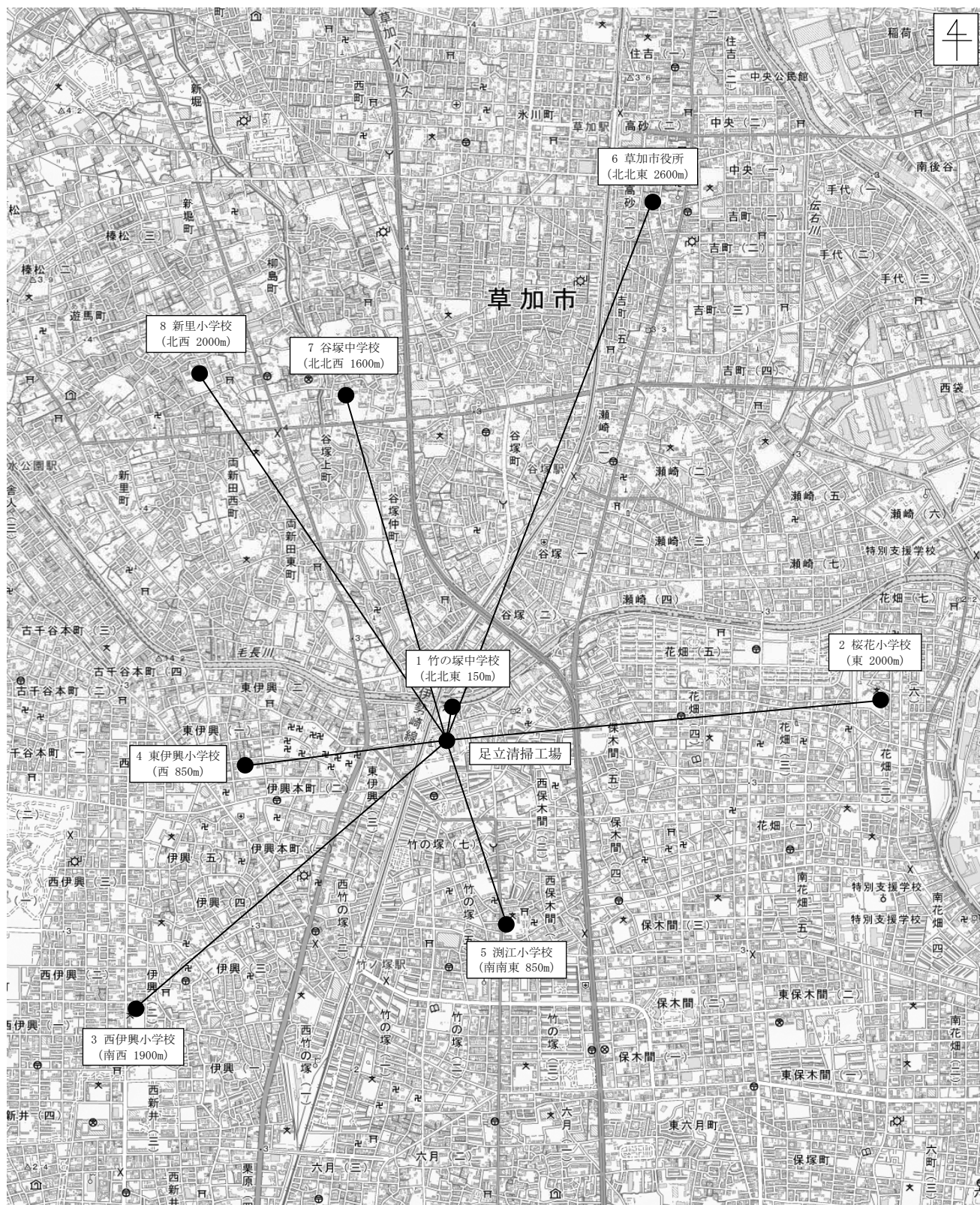
1.5 調査機関

東京都大田区大森北一丁目26番8号

株式会社 伊藤公害調査研究所

表 1－1 調 査 場 所

No.	名 称	地上からの 高さ(m)	工場からの 距離(m)	工場からの 方位	所 在 地
1	足立区立竹の塚中学校	15	150	北北東	足立区西保木間4-12-13
2	足立区立桜花小学校	12	2,000	東	足立区花畑6-4-6
3	足立区立西伊興小学校	11	1,900	南西	足立区伊興2-6-1
4	足立区立東伊興小学校	11	850	西	足立区東伊興1-4-15
5	足立区立湊江小学校	10	850	南南東	足立区西保木間1-10-3
6	草加市役所	41.5	2,600	北北東	草加市高砂1-1-1
7	草加市立谷塚中学校	15	1,600	北北西	草加市谷塚上町62
8	草加市立新里小学校	10	2,000	北西	草加市新里町759



「出典：国土地理院地図（GSI Maps）」

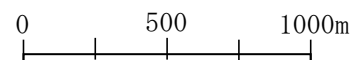


図 1-1 調査場所概略図

表 1 - 2 試料採取方法及び分析方法

No.	調 査 項 目	試 料 採 取 方 法	分 析 方 法	定量 下限値	単位	備 考
1	浮遊粉じん	ハイボリウム エアサンプラー法 (シリカ繊維ろ紙 20.3×25.4 cm)	重 量 法	0.001	mg/m ³	有害大気汚染物質等 測定方法マニュアル (平成31年3月 第1編 第5部 第1章)
2	浮遊粉じん中の鉛	ハイボリウム エアサンプラー法 (シリカ繊維ろ紙 20.3×25.4 cm)	誘導結合プラズマ 質量分析法	0.01	μg/m ³	有害大気汚染物質等 測定方法マニュアル (平成31年3月 第1編 第5部 第1章)
3	浮遊粉じん中のカドミウム	ハイボリウム エアサンプラー法 (シリカ繊維ろ紙 20.3×25.4 cm)	誘導結合プラズマ 質量分析法	0.001	μg/m ³	有害大気汚染物質等 測定方法マニュアル (平成31年3月 第1編 第5部 第1章)
4	硫黄酸化物	溶液吸収法 (0.006 % 過酸化水素水溶液)	イオンクロマト グラフ法	0.001	ppm	JIS K 0103 に 準拠
5	窒素酸化物	溶液吸収法 (ザルツマン溶液)	吸光光度法 (ザルツマン法)	0.001	ppm	JIS K 0104 に 準拠
6	塩化水素	溶液吸収法 (蒸留水)	イオンクロマト グラフ法	0.001	ppm	JIS K 0107 に 準拠
7	アンモニア	溶液吸収法 (0.5 % ほう酸溶液)	吸光光度法 (インドフェノール法)	0.001	ppm	JIS K 0099 に 準拠
8	アルデヒド	溶液吸収法 (0.05 % MBTH溶液)	吸光光度法 (MBTH法)	0.001	ppm	大気汚染研究 2(10)593-7 (1966)に準拠
9	全炭化水素	エアーバッグ法	ガスクロマトグラフ法 または 全炭化水素自動分析計法 (FID法)	0.1	ppm	昭和52年 環大企第61号に 準拠
10	水 銀	金アマルガム法	加熱気化冷原子吸光法	0.0001	μg/m ³	有害大気汚染物質等 測定方法マニュアル (平成31年3月 第1編 第5部 第2章)に準拠
11	風向・風速	自記微風向風速計	毎正時10分前から 10分間の平均風速 同10分間の最も 頻度の多い風向	—	m/s 16方位	地上気象観測 指針(気象庁編)
12	気温・湿度	自記温湿度計	電 気 式	—	℃ %	地上気象観測 指針(気象庁編)

第2章 調査結果

大気質一覧を表2-1、日別気象状況を表2-3および図2-1～図2-2、
清掃工場風上側、風下側調査場所での濃度比較を表2-4に示す。

表2-1 大気質一覧

(各5日間平均値)

調査場所名			1	2	3	4	5	6	7	8	平均値
調査項目 単位 区分			竹の塚 中学校	桜花 小学校	西伊興 小学校	東伊興 小学校	湊江 小学校	草加 市役所	谷塚 中学校	新里 小学校	
浮遊粉じん	mg/m ³	稼働	0.017	0.018	0.017	0.018	0.016	0.018	0.019	0.018	0.018
		停止	0.035	0.039	0.033	0.036	0.037	0.035	0.034	0.031	0.035
浮遊粉じん中の鉛	μg/m ³	稼働	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		停止	0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
浮遊粉じん中のカドミウム	μg/m ³	稼働	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		停止	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物	ppm	稼働	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	0.002	0.006	0.002
		停止	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物	ppm	稼働	0.019	0.025	0.025	0.016	0.014	0.022	0.020	0.015	0.019
		停止	0.019	0.021	0.013	0.018	0.022	0.016	0.033	0.020	0.020
一酸化窒素	ppm	稼働	0.010	0.015	0.016	0.006	0.006	0.012	0.010	0.008	0.010
		停止	0.004	0.006	0.003	0.003	0.007	0.008	0.018	0.009	0.007
二酸化窒素	ppm	稼働	0.009	0.010	0.009	0.009	0.008	0.010	0.010	0.007	0.009
		停止	0.015	0.015	0.010	0.015	0.015	0.009	0.015	0.011	0.013
塩化水素	ppm	稼働	0.003	0.003	0.001	0.002	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002
		停止	0.003	0.002	0.002	0.003	0.004	0.002	0.002	0.002	0.003
アンモニア	ppm	稼働	0.007	0.009	0.007	0.008	0.007	0.007	0.007	0.007	0.008
		停止	0.004	0.003	0.004	0.005	0.004	0.004	0.004	0.008	0.005
アルデヒド	ppm	稼働	0.004	0.004	0.004	0.004	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004
		停止	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.004	0.004	0.004	0.004
全炭化水素	ppm	稼働	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6	2.5	2.4	2.4	2.5
		停止	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4
水銀	μg/m ³	稼働	0.0017	0.0013	0.0017	0.0016	0.0018	0.0014	0.0018	0.0014	0.0016
		停止	0.0012	0.0013	0.0019	0.0017	0.0018	0.0019	0.0017	0.0016	0.0016

2.1 環境基準との比較

本調査では大気質10項目（浮遊粉じん、浮遊粉じん中の鉛、浮遊粉じん中のカドミウム、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、アンモニア、アルデヒド、全炭化水素、水銀）について調査した。この中で、「大気の汚染に係る環境基準」に該当するものとして、二酸化硫黄（硫黄酸化物として調査）、二酸化窒素の調査値がある。

浮遊粉じんに関しての環境基準は、粒径 $10\mu\text{m}$ 以下の浮遊粒子状物質について定めているが、本調査では、 $10\mu\text{m}$ 以上の粉じんを含んだ調査であるため、測定方法及び測定機材が異なっている。このため、浮遊粉じん濃度の調査結果は、環境基準との直接評価を行うことはできない。

二酸化硫黄と二酸化窒素の環境基準への適合状況評価は、下記の注意書きのとおり厳密には行うことができないが、参考として本調査結果の測定値と環境基準の数値との比較を表2-2に示す。

（注）一般の「大気の汚染に係る環境基準」に基づく大気質の評価は、年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもので行われ、また、年間の調査時間数が6000時間に満たない調査局は、評価から除外して考えるとなっている。ここでは清掃工場稼働時、停止時の各5日間を比較の対象としたもので、調査場所の環境基準への適合状況評価は実施できない。

表 2 - 2 環境基準の数値との比較

大 気 質 成 分	調 査 場 所	5 日 間 平 均 値 (ppm)		環 境 基 準 超 過 日 数 ※		
		稼働時	停止時	稼働時	停止時	全体
二酸化硫黄 日値として 0.04ppm 以下	1 竹 の 塚 中 学 校	<0.001	<0.001	0	0	0
	2 桜 花 小 学 校	0.002	<0.001	0	0	0
	3 西 伊 興 小 学 校	<0.001	<0.001	0	0	0
	4 東 伊 興 小 学 校	<0.001	<0.001	0	0	0
	5 湊 江 小 学 校	<0.001	<0.001	0	0	0
	6 草 加 市 役 所	0.002	<0.001	0	0	0
	7 谷 塚 中 学 校	0.002	<0.001	0	0	0
	8 新 里 小 学 校	0.006	<0.001	0	0	0
二酸化窒素 日値として 0.04-0.06 ppmのゾーン内 又はそれ以下	1 竹 の 塚 中 学 校	0.009	0.015	0	0	0
	2 桜 花 小 学 校	0.010	0.015	0	0	0
	3 西 伊 興 小 学 校	0.009	0.010	0	0	0
	4 東 伊 興 小 学 校	0.009	0.015	0	0	0
	5 湊 江 小 学 校	0.008	0.015	0	0	0
	6 草 加 市 役 所	0.010	0.009	0	0	0
	7 谷 塚 中 学 校	0.010	0.015	0	0	0
	8 新 里 小 学 校	0.007	0.011	0	0	0

※稼働時、停止時の全測定日数は各 5 日間

表 2 - 3 調査期間中の日別気象状況 総括表

調査期日 稼働時 令和 5年 9月 4日～令和 5年 9月 9日
 停止時 令和 5年 11月 6日～令和 5年 11月 11日

項目(単位) 調査期間		天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	主 な 風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
稼 働 時	1 日 目	雨後晴 一時曇	27.8	77	1.5	西南西	2.7	10.1	8
	2 日 目	晴後曇 後雨	30.1	63	0.0	西	2.6	20.5	5
	3 日 目	曇後雨 後曇	27.3	67	0.5	東	2.8	14.3	10
	4 日 目	曇後雨	25.6	71	64.5	東	2.4	8.7	10
	5 日 目	雨	21.6	91	44.0	東北東	2.8	2.8	10
	平均	—	26.5	74	—	—	2.7	—	9
	合計	—	—	—	110.5	—	—	56.4	—
	最多出現	—	—	—	—	東	—	—	—
停 止 時	1 日 目	曇後雨	23.6	72	3.0	東	4.8	7.1	10
	2 日 目	晴後曇 後晴	19.5	60	1.0	西	3.7	7.0	5
	3 日 目	晴後曇	16.7	55	0.0	東北東	1.8	13.1	4
	4 日 目	晴時々曇	17.5	58	0.0	東	1.9	11.8	7
	5 日 目	雨後曇 一時晴	14.6	67	3.0	西南西	3.7	2.4	9
	平均	—	18.4	62	—	—	3.2	—	7
	合計	—	—	—	7.0	—	—	41.4	—
	最多出現	—	—	—	—	西	—	—	—

(注) 日射量

太陽からの放射エネルギー量の一部（近赤外～近紫外）で、上記の測定データは、気象庁「東京管区気象台」の測定値（一時間毎の観測値）を日値に集計したものである。

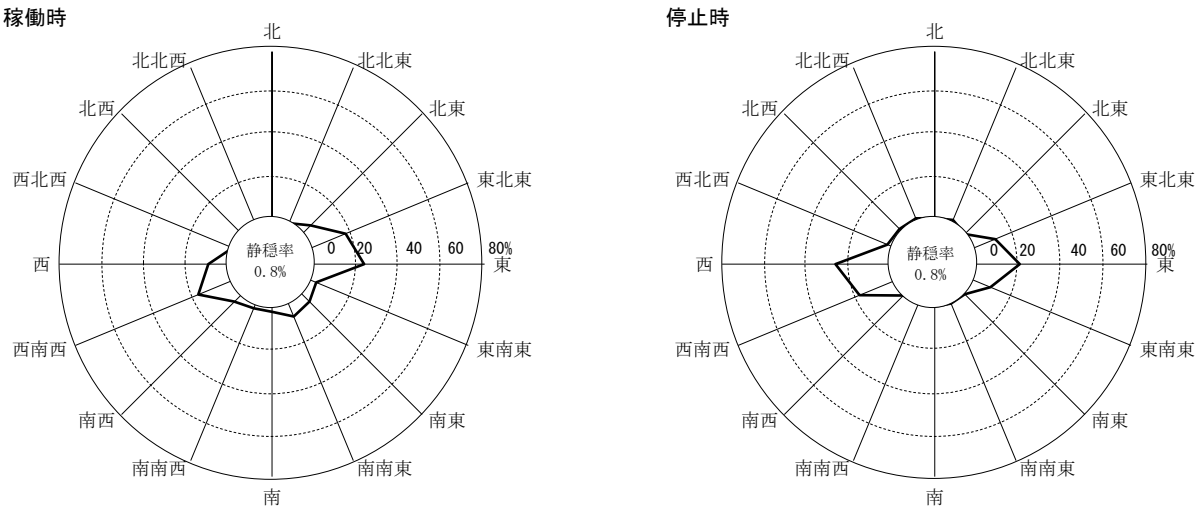


図 2 － 1 風配図

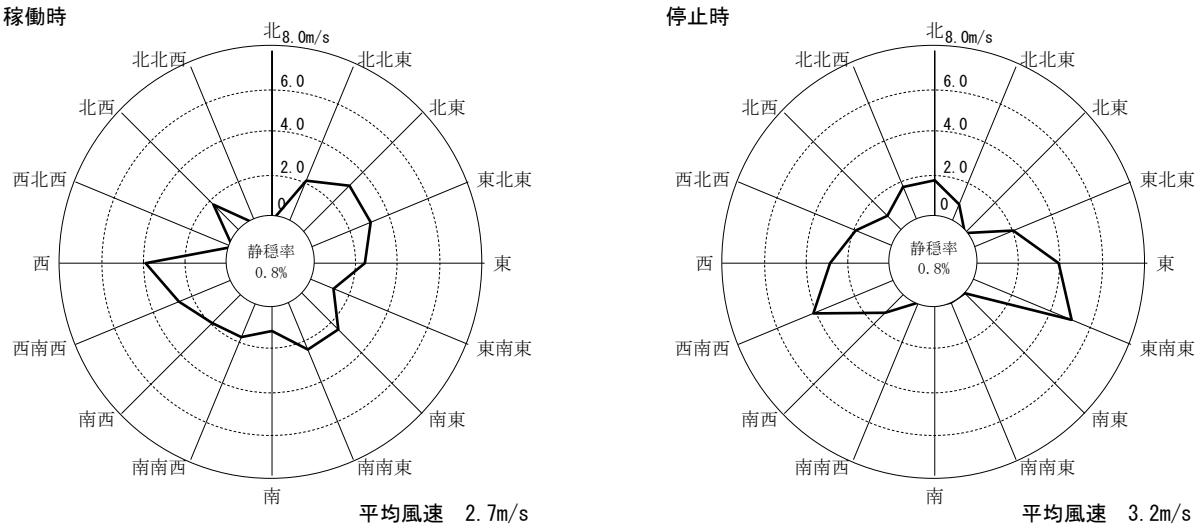


図 2 － 2 平均風速

表 2 - 4 清掃工場風上側、風下側調査場所での濃度比較表

調 査 項 目		1 日 目	2 日 目	3 日 目	4 日 目	5 日 目	平均値
浮遊粉じん (mg/m ³)	風 上 側	0.016	0.017	0.017	0.025	0.010	0.017
	風 下 側	0.013	0.022	0.018	0.024	0.012	0.018
浮遊粉じん中 の鉛 (μg/m ³)	風 上 側	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01
	風 下 側	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
浮遊粉じん中 のカドミウム (μg/m ³)	風 上 側	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	風 下 側	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物 (ppm)	風 上 側	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.001
	風 下 側	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物 (ppm)	風 上 側	0.014	0.023	0.018	0.011	0.020	0.017
	風 下 側	0.026	0.030	0.019	0.010	0.010	0.019
塩化水素 (ppm)	風 上 側	0.002	0.002	0.004	0.002	0.003	0.003
	風 下 側	0.002	0.002	0.001	0.003	0.003	0.002
アンモニア (ppm)	風 上 側	0.008	0.008	0.010	0.006	0.006	0.008
	風 下 側	0.011	0.010	0.008	0.008	0.005	0.008
アルデヒド (ppm)	風 上 側	0.004	0.005	0.005	0.005	0.004	0.005
	風 下 側	0.005	0.004	0.005	0.005	0.003	0.004
全炭化水素 (ppm)	風 上 側	2.5	2.9	2.6	2.5	2.1	2.5
	風 下 側	2.7	2.4	2.6	2.4	2.2	2.5
水銀 (μg/m ³)	風 上 側	0.0015	0.0016	0.0013	0.0016	0.0012	0.0014
	風 下 側	0.0015	0.0013	0.0016	0.0018	0.0016	0.0016

2.2 大気拡散式によるシミュレーション

清掃工場から排出される汚染物質（ここでは硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素及びばいじんの4成分）の周辺地域に及ぼす影響を、大気拡散式より推定した。

大気拡散式及び算出方法は、「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）（公害研究対策センター 平成12年12月）」に基づいて行った。

煙源条件を表2-5に示す。

測定期間中の焼却炉は、稼働状態であり、この期間の煙源条件として令和5年6月2日、7月7日の同工場測定結果を用いた。

表2-5 煙源条件

	項 目	状 況
排 ガ ス	乾き排ガス量 (m ³ N/h・工場)	121,000
	排ガス温度 (°C)	197
	吐出速度 (m/s)	18.3
	SO _x 排出量 (m ³ N/h・炉)	<0.07
	NO _x 排出量 (m ³ N/h・炉)	2.9
	NO _x 濃度 (ppm)	35
	HCl排出量 (m ³ N/h・炉)	<0.2
	ばいじん排出量 (kg/h・炉)	<0.07
	酸素濃度 (%)	8.6
煙 突	煙突高さ (m)	130
	吐出面積 (m ² /炉)	2.01

(濃度は酸素12%換算値) [稼働炉数 2炉 (1号、2号)]

大気拡散式より求めた各地点の計算濃度式及び拡散倍率を表 2－6 に示す。

表 2－6 各地点の計算濃度式及び拡散倍率

調 査 場 所	計算式	拡散倍率
(最大着地濃度地点)	$1.724 \times 10^{-5} \times E$	3.5×10^5
No. 1 足立区立竹の塚中学校	$2.345 \times 10^{-6} \times E$	2.6×10^6
No. 2 足立区立桜花小学校	$1.195 \times 10^{-5} \times E$	5.0×10^5
No. 3 足立区立西伊興小学校	$4.345 \times 10^{-6} \times E$	1.4×10^6
No. 4 足立区立東伊興小学校	$2.466 \times 10^{-6} \times E$	2.4×10^6
No. 5 足立区立湊江小学校	$1.948 \times 10^{-6} \times E$	3.1×10^6
No. 6 草加市役所	$2.966 \times 10^{-6} \times E$	2.0×10^6
No. 7 草加市立谷塚中学校	$6.207 \times 10^{-6} \times E$	9.7×10^5
No. 8 草加市立新里小学校	$4.155 \times 10^{-6} \times E$	1.4×10^6

(E：煙源における汚染物質質量)

物 質 名	単 位	E	
硫 黄 酸 化 物	($\text{m}^3\text{N/h}$)	< 0.14	* 1
窒 素 酸 化 物	($\text{m}^3\text{N/h}$)	5.8	
塩 化 水 素	($\text{m}^3\text{N/h}$)	< 0.4	* 2
ば い じ ん	(kg/h)	< 0.14	* 3

* 1 測定結果は <0.14 $\text{m}^3\text{N/h}$ であるが、E 値は 0.14 $\text{m}^3\text{N/h}$ を使用した。

* 2 測定結果は <0.4 $\text{m}^3\text{N/h}$ であるが、E 値は 0.4 $\text{m}^3\text{N/h}$ を使用した。

* 3 測定結果は <0.14 kg/h であるが、E 値は 0.14 kg/h を使用した。

各調査場所における計算濃度と実測値を表 2－7 に示す。

表 2-7 各調査場所における計算濃度と実測値

調査項目	調査場所	計算値	実測値 (稼働時 5 日間)	比率 (%)
硫黄酸化物 (ppm)	No.1 足立区立竹の塚中学校	0.000000	<0.001	<0.01
	No.2 足立区立桜花小学校	0.000002	0.002	0.10
	No.3 足立区立西伊興小学校	0.000001	<0.001	<0.01
	No.4 足立区立東伊興小学校	0.000000	<0.001	<0.01
	No.5 足立区立湊江小学校	0.000000	<0.001	<0.01
	No.6 草加市役所	0.000000	0.002	<0.01
	No.7 草加市立谷塚中学校	0.000001	0.002	0.05
	No.8 草加市立新里小学校	0.000001	0.006	0.02
	(最大着地濃度地点)	0.000002	—	—
窒素酸化物 (ppm)	No.1 足立区立竹の塚中学校	0.000014	0.019	0.07
	No.2 足立区立桜花小学校	0.000069	0.025	0.28
	No.3 足立区立西伊興小学校	0.000025	0.025	0.10
	No.4 足立区立東伊興小学校	0.000014	0.016	0.09
	No.5 足立区立湊江小学校	0.000011	0.014	0.08
	No.6 草加市役所	0.000017	0.022	0.08
	No.7 草加市立谷塚中学校	0.000036	0.020	0.18
	No.8 草加市立新里小学校	0.000024	0.015	0.16
	(最大着地濃度地点)	0.00010	—	—
塩化水素 (ppm)	No.1 足立区立竹の塚中学校	0.000001	0.003	0.03
	No.2 足立区立桜花小学校	0.000005	0.003	0.17
	No.3 足立区立西伊興小学校	0.000002	0.001	0.20
	No.4 足立区立東伊興小学校	0.000001	0.002	0.05
	No.5 足立区立湊江小学校	0.000001	0.003	0.03
	No.6 草加市役所	0.000001	0.002	0.05
	No.7 草加市立谷塚中学校	0.000002	0.002	0.10
	No.8 草加市立新里小学校	0.000002	0.002	0.10
	(最大着地濃度地点)	0.000007	—	—
浮遊粉じん (mg/m ³)	No.1 足立区立竹の塚中学校	0.000000	0.017	<0.01
	No.2 足立区立桜花小学校	0.000002	0.018	0.01
	No.3 足立区立西伊興小学校	0.000001	0.017	<0.01
	No.4 足立区立東伊興小学校	0.000000	0.018	<0.01
	No.5 足立区立湊江小学校	0.000000	0.016	<0.01
	No.6 草加市役所	0.000000	0.018	<0.01
	No.7 草加市立谷塚中学校	0.000001	0.019	<0.01
	No.8 草加市立新里小学校	0.000001	0.018	<0.01
	(最大着地濃度地点)	0.000002	—	—

(注) 最大着地濃度地点の予測点高さは 1.5 m とした。

第3章 ま と め

清掃工場の稼働による周辺大気環境への影響について、足立清掃工場が稼働している時(令和5年9月4日～令和5年9月9日調査)と停止している時(令和5年11月6日～令和5年11月11日調査)との大気質を調査した結果の概要は以下のとおりであった。

- ① 稼働時、停止時の濃度を比較すると、稼働時の方が高い物質は、硫黄酸化物、アンモニア、全炭化水素の3項目であり、逆に停止時の方が高い物質は浮遊粉じん、窒素酸化物、塩化水素の3項目であった。しかし、いずれの物質についても通常の大気の状態の出現範囲であり、稼働時と停止時の顕著な差は認められない。
- ② 工場の位置と出現風向との状況から、清掃工場稼働時の大気環境への影響を調べた。その結果、各物質とも煙突の風下側濃度が風上側濃度に比べて必ずしも高くなっておらず、清掃工場の排ガスによる周辺環境への影響は特に認められない。
- ③ 清掃工場の稼働時について、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素及びばいじんが煙突から排出される量と、その時の気象状況とを用いて大気拡散シミュレーションを実施した結果、最大着地濃度地点で拡散倍率が35万倍、また、各調査場所における清掃工場の排ガスによる影響の計算値は窒素酸化物0.000069 ppm以下、塩化水素0.000005 ppm以下、硫黄酸化物0.000002 ppm以下、浮遊粉じん0.000002 mg/m³以下であり、清掃工場の影響は極めて小さい。

以上のことから、清掃工場の稼働が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

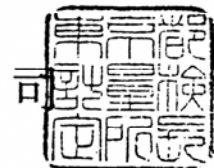
計量証明事業登録証

- 1 登録の年月日 平成 5 年 1 1 月 1 日
- 2 登録番号 第 5 7 1 号
- 3 住 所 東京都大田区大森北一丁目 2 6 番 8 号
- 4 氏名または名称 株式会社 伊藤公害調査研究所
- 5 事業の区分 濃度（大気中、水中及び土壌中の物質の濃度）
- 6 事業所の所在地 東京都大田区大森北一丁目 2 6 番 8 号

上記につき、計量法第 1 0 7 条の登録をしたことを証します。

平成 1 3 年 5 月 2 8 日

東京都計量検定所長 相 上 孝



足立清掃工場周辺
大気中のダイオキシン類調査結果

令和 5 年度

東京二十三区清掃一部事務組合
施設管理部 技術課

目的

足立清掃工場及び周辺4ヶ所の計5ヶ所における大気中のダイオキシン類を調査し、足立清掃工場の排ガスが周辺大気環境に与える影響を把握する。

第1章 調査内容

1.1 調査期間

令和5年9月4日（月）から令和5年9月11日（月）までの稼働時7日間

1.2 調査場所

調査場所を表1に、調査場所概略図を図1に示す。

1.3 調査方法

「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」（環境省：令和4年3月）

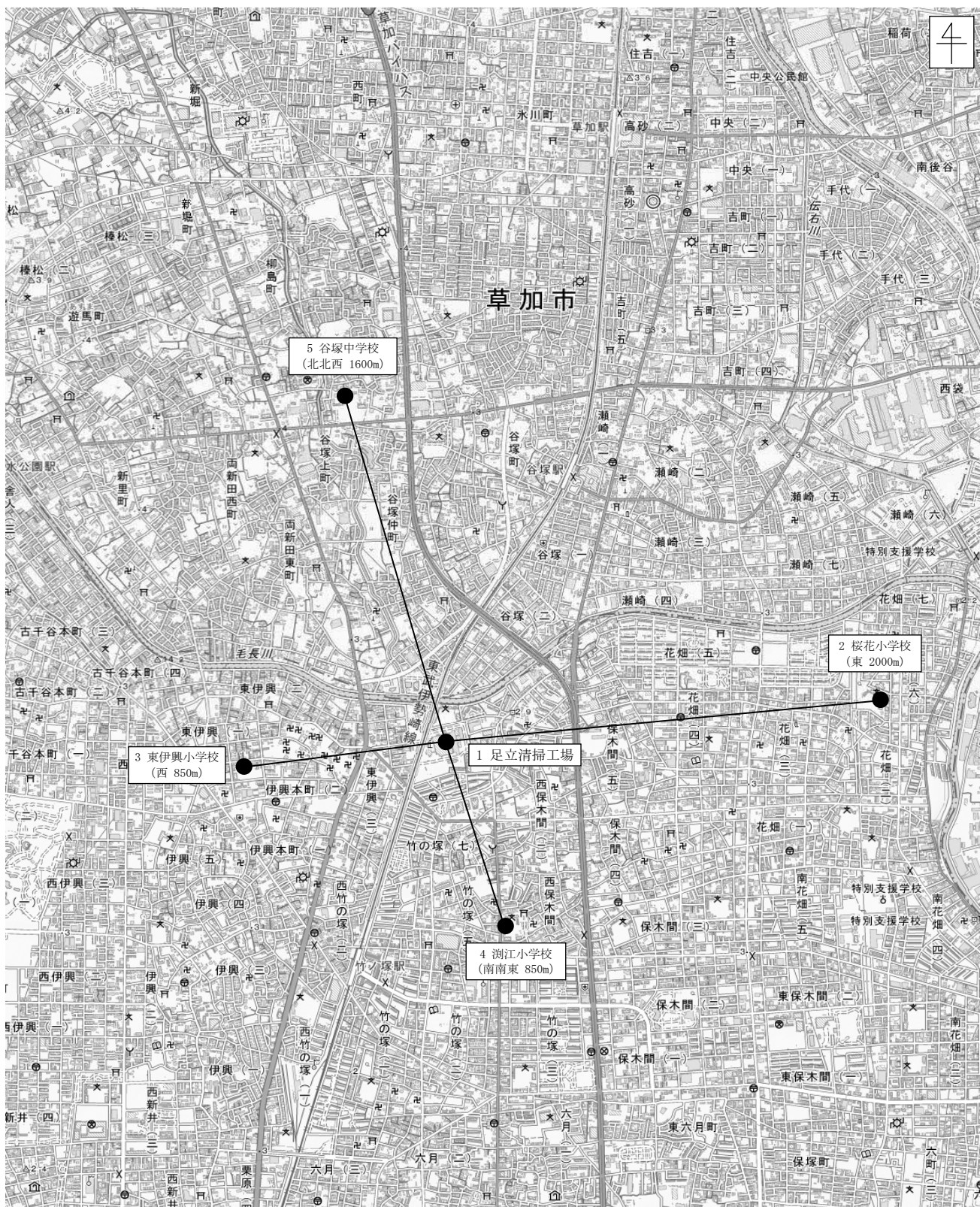
1.4 調査機関

1) サンプルング：株式会社 伊藤公害調査研究所
東京都大田区大森北一丁目26番8号

2) 分析：ユーロフィン日本環境株式会社
神奈川県横浜市金沢区幸浦二丁目1番13号

表1 調査場所

No.	名 称	地上からの 高さ(m)	工場からの 距離(m)	工場からの 方位	所 在 地
1	足立清掃工場	32.5	—	—	足立区西保木間4-7-1
2	足立区立桜花小学校	12	2,000	東	足立区花畑6-4-6
3	足立区立東伊興小学校	11	850	西	足立区東伊興1-4-15
4	足立区立湊江小学校	10	850	南南東	足立区西保木間1-10-3
5	草加市立谷塚中学校	15	1,600	北北西	草加市谷塚上町62



「出典：国土地理院地図（GSI Maps）」

図1 調査場所概略図

第2章 調査結果

2.1 調査結果

調査結果を表2に示す。

表2 調査結果

No.	調 査 場 所 名	採 取 時 刻	結 果 (pg-TEQ/m ³)
1	足立清掃工場	9/4 9:49 9/11 9:49	0.013
2	足立区立桜花小学校	9/4 9:00 9/11 9:00	0.017
3	足立区立東伊興小学校	9/4 11:08 9/11 11:08	0.0089
4	足立区立湊江小学校	9/4 10:41 9/11 10:41	0.012
5	草加市立谷塚中学校	9/4 10:31 9/11 10:31	0.012

2.2 気象条件

調査時（令和5年9月4日午前9時～9月11日午前9時）の気象条件を表3に、調査期間中の日別風配図及び調査期間中の日別平均風速を図2に示す。

表3 調査時の気象条件

令和5年9月4日（稼働時 1日目）

時刻	天気	気温 (℃)	湿度 (%)	雨量 (mm)	風向 (16方位)	風速 (m/s)	日射量 (MJ/m ²)	雲量
9～10	雨	25.6	88	0.0	東北東	4.1	0.95	10
10～11		27.2	78	0.0	東北東	4.6	1.15	
11～12		28.1	73	0.0	東北東	4.6	0.76	
12～13	雨	28.5	70	0.0	北東	3.4	0.84	10
13～14		29.7	68	0.0	北東	2.9	1.62	
14～15		29.8	62	0.5	東南東	0.5	0.31	
15～16	雨	27.7	80	1.0	西南西	3.3	0.52	10
16～17		28.0	77	0.0	西南西	3.3	0.44	
17～18		27.8	79	0.0	西南西	2.7	0.13	
18～19	曇	27.7	76	0.0	西南西	3.2	0.00	10
19～20		27.7	79	0.0	西南西	3.3	－	
20～21		27.7	79	0.0	西南西	2.6	－	
21～22	雨	27.7	80	0.0	西南西	1.8	－	10
22～23		27.5	79	0.0	西南西	2.8	－	
23～24		27.2	80	0.0	西南西	2.9	－	
0～1	晴	26.2	86	0.0	西南西	1.8	－	7
1～2		26.3	86	0.0	西南西	2.0	－	
2～3		26.3	83	0.0	西南西	2.2	－	
3～4	晴	26.4	85	0.0	南南東	0.5	－	8
4～5		27.2	80	0.0	西南西	2.9	0.00	
5～6		28.5	76	0.0	西南西	1.8	0.07	
6～7	晴	27.2	77	0.0	北北東	2.2	0.60	3
7～8		29.4	69	0.0	北西	1.9	0.83	
8～9		30.8	65	0.0	西	3.7	1.91	
平均	－	27.8	77	※ 1.5	※ 西南西	2.7	※ 10.13	8
最大	－	30.8	88	1.0	－	4.6	1.91	10
最小	－	25.6	62	0.0	－	0.5	0.00	3

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

令和5年9月5日（稼働時 2日目）

時刻	天気	気温 (℃)	湿度 (%)	雨量 (mm)	風向 (16方位)	風速 (m/s)	日射量 (MJ/m ²)	雲量
9～10	快晴	33.9	56	0.0	西	3.8	2.48	0
10～11		32.8	52	0.0	西南西	3.7	2.97	
11～12		33.6	51	0.0	西	3.6	3.06	
12～13	快晴	35.5	47	0.0	西	3.4	2.99	0
13～14		36.0	46	0.0	西南西	2.7	2.71	
14～15		37.5	43	0.0	西	4.7	2.24	
15～16	快晴	33.9	51	0.0	西	4.5	1.60	0
16～17		32.7	54	0.0	西	4.5	0.89	
17～18		32.1	56	0.0	西	4.0	0.23	
18～19	晴	30.4	64	0.0	西南西	3.8	0.00	4
19～20		29.7	69	0.0	西南西	1.9	－	
20～21		30.2	62	0.0	北東	2.0	－	
21～22	晴	27.4	68	0.0	東北東	3.0	－	4
22～23		27.5	69	0.0	東北東	2.2	－	
23～24		27.0	71	0.0	東北東	3.6	－	
0～1	曇	26.3	74	0.0	東北東	1.9	－	10
1～2		26.2	75	0.0	東	1.4	－	
2～3		26.3	75	0.0	東	0.9	－	
3～4	雨	26.9	72	0.0	南東	0.4	－	10
4～5		26.9	71	0.0	東	1.4	0.00	
5～6		26.8	73	0.0	南	0.9	0.02	
6～7	雨	27.2	73	0.0	南	0.7	0.16	10
7～8		27.8	71	0.0	南東	1.1	0.42	
8～9		28.6	69	0.0	南西	1.6	0.70	
平均	－	30.1	63	※ 0.0	※ 西	2.6	※ 20.47	5
最大	－	37.5	75	0.0	－	4.7	3.06	10
最小	－	26.2	43	0.0	－	0.4	0.00	0

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

令和 5 年 9 月 6 日 (稼働時 3 日目)

時 刻	天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
9～10	曇	29.8	67	0.0	西南西	1.2	0.97	9
10～11		32.7	53	0.0	西南西	2.5	1.43	
11～12		32.3	54	0.0	西	3.4	1.00	
12～13	曇	31.5	46	0.0	西	4.7	2.28	10
13～14		31.7	52	0.0	西南西	5.1	2.90	
14～15		33.1	45	0.0	西	3.4	2.15	
15～16	曇	32.2	51	0.0	西	3.6	0.88	10
16～17		27.8	69	0.0	東北東	5.8	0.24	
17～18		25.5	74	0.0	東	2.5	0.02	
18～19	雨	25.0	78	0.5	東北東	1.9	0.00	10
19～20		24.8	83	0.0	東北東	1.9	－	
20～21		24.0	84	0.0	北東	5.2	－	
21～22	曇	24.1	82	0.0	東	2.2	－	10
22～23		24.3	82	0.0	東北東	2.0	－	
23～24		24.4	81	0.0	東	2.4	－	
0～ 1	曇	24.9	77	0.0	東	3.0	－	10
1～ 2		25.3	73	0.0	東	2.6	－	
2～ 3		25.2	73	0.0	東	2.5	－	
3～ 4	曇	25.0	73	0.0	東	2.2	－	9
4～ 5		24.8	73	0.0	東	1.9	0.00	
5～ 6		24.9	71	0.0	東	2.0	0.07	
6～ 7	曇	26.1	65	0.0	東	1.7	0.37	10
7～ 8		26.9	59	0.0	東北東	2.3	0.81	
8～ 9		28.9	53	0.0	南南東	0.8	1.15	
平 均	－	27.3	67	※ 0.5	※ 東	2.8	※ 14.27	10
最 大	－	33.1	84	0.5	－	5.8	2.90	10
最 小	－	24.0	45	0.0	－	0.8	0.00	9

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

令和 5 年 9 月 7 日 (稼働時 4 日目)

時 刻	天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
9～10	曇	29.0	51	0.0	東南東	1.2	1.45	10
10～11		29.4	51	0.0	東南東	1.7	1.55	
11～12		29.5	49	0.0	南南東	1.6	1.59	
12～13	曇	30.1	49	0.0	南南西	1.9	1.22	10
13～14		29.6	52	0.0	南	2.0	1.02	
14～15		29.0	56	0.0	南西	2.3	0.89	
15～16	曇	28.3	57	0.0	南西	1.9	0.58	10
16～17		27.7	56	0.0	南西	2.8	0.27	
17～18		26.9	64	0.0	南西	1.8	0.04	
18～19	曇	26.4	70	0.0	南西	1.5	0.00	10
19～20		26.0	75	0.0	南南西	1.8	－	
20～21		25.8	76	0.0	南南東	2.1	－	
21～22	雨	25.8	75	0.0	南南西	1.6	－	10
22～23		25.5	77	0.5	南南東	2.1	－	
23～24		25.5	76	0.0	南東	2.0	－	
0～ 1	雨	24.6	79	0.5	東	2.5	－	10
1～ 2		24.1	81	0.5	東	2.7	－	
2～ 3		23.8	81	0.5	東	2.6	－	
3～ 4	雨	23.1	86	1.5	東	3.4	－	10
4～ 5		22.5	87	3.0	東	3.3	0.00	
5～ 6		22.0	90	9.5	東	2.8	0.00	
6～ 7	雨	20.5	79	17.0	南南東	3.5	0.01	10
7～ 8		19.9	88	13.0	南東	4.7	0.02	
8～ 9		20.1	89	18.5	南南東	3.9	0.01	
平 均	－	25.6	71	※ 64.5	※ 東	2.4	※ 8.65	10
最 大	－	30.1	90	18.5	－	4.7	1.59	10
最 小	－	19.9	49	0.0	－	1.2	0.00	10

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

令和 5 年 9 月 8 日 (稼働時 5 日目)

時 刻	天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
9～10	雨	19.1	89	17.5	南南東	4.7	0.03	10
10～11		20.4	90	5.0	南東	3.4	0.08	
11～12		21.4	89	0.5	東	3.9	0.32	
12～13	雨	21.8	88	0.0	東	4.4	0.52	10
13～14		21.9	90	4.5	東	3.4	0.37	
14～15		22.6	91	10.0	南東	2.9	0.27	
15～16	雨	22.2	91	4.0	東北東	3.5	0.23	10
16～17		21.4	92	0.5	東北東	4.7	0.19	
17～18		21.3	92	0.0	東北東	4.1	0.05	
18～19	雨	21.3	91	0.0	北東	3.2	0.00	10
19～20		21.1	92	0.0	東北東	3.1	－	
20～21		21.4	91	0.0	北東	3.0	－	
21～22	雨	21.4	91	0.5	北東	2.4	－	10
22～23		21.4	90	0.0	東	2.3	－	
23～24		21.2	91	1.0	東北東	2.7	－	
0～ 1	雨	21.4	91	0.0	東	1.4	－	10
1～ 2		21.5	91	0.0	東	1.8	－	
2～ 3		21.5	91	0.5	東北東	2.2	－	
3～ 4	雨	21.5	92	0.0	東北東	1.7	－	10
4～ 5		21.8	91	0.0	東北東	1.3	0.00	
5～ 6		21.8	91	0.0	東北東	2.3	0.00	
6～ 7	雨	22.2	91	0.0	東	1.6	0.06	10
7～ 8		22.9	92	0.0	東	1.8	0.34	
8～ 9		23.5	88	0.0	東	1.8	0.37	
平 均	－	21.6	91	※ 44.0	※東北東	2.8	※ 2.83	10
最 大	－	23.5	92	17.5	－	4.7	0.52	10
最 小	－	19.1	88	0.0	－	1.3	0.00	10

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

令和 5 年 9 月 9 日 (稼働時 6 日目)

時 刻	天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
9～10	雨	23.6	87	0.5	東	0.6	0.45	10
10～11		24.7	88	0.0	東北東	1.7	1.02	
11～12		25.2	85	0.0	北東	1.3	0.47	
12～13	曇	26.6	78	0.0	北東	2.1	1.30	10
13～14		29.2	69	0.0	南西	1.8	2.14	
14～15		28.9	69	0.0	東	1.7	1.05	
15～16	曇	28.3	72	0.0	西南西	4.0	0.85	10
16～17		27.9	74	0.0	西南西	3.7	0.64	
17～18		27.2	78	0.0	西南西	3.2	0.12	
18～19	快 晴	27.4	74	0.0	西南西	3.6	0.00	0
19～20		27.0	75	0.0	西	3.3	－	
20～21		26.7	76	0.0	西南西	2.1	－	
21～22	快 晴	27.0	75	0.0	西南西	2.4	－	0
22～23		26.7	74	0.0	西南西	3.0	－	
23～24		26.4	74	0.0	西南西	1.9	－	
0～ 1	快 晴	26.1	76	0.0	南西	1.1	－	0
1～ 2		25.6	78	0.0	南西	1.1	－	
2～ 3		25.9	77	0.0	西南西	2.0	－	
3～ 4	快 晴	24.6	82	0.0	東	0.5	－	1
4～ 5		24.8	82	0.0	南東	0.6	0.00	
5～ 6		25.7	78	0.0	西南西	2.2	0.08	
6～ 7	晴	27.0	73	0.0	南東	0.8	0.54	8
7～ 8		29.3	63	0.0	西南西	3.3	1.29	
8～ 9		29.9	61	0.0	西南西	3.2	2.05	
平 均	－	26.7	76	※ 0.5	※西南西	2.1	※ 12.00	5
最 大	－	29.9	88	0.5	－	4.0	2.14	10
最 小	－	23.6	61	0.0	－	0.5	0.00	0

※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

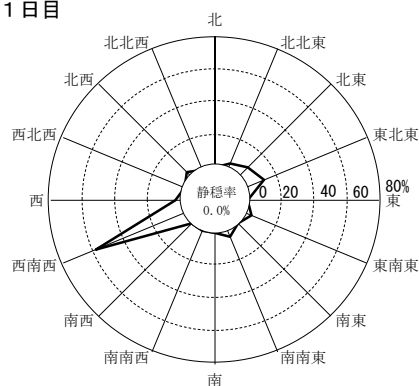
令和 5 年 9 月 10 日 (稼働時 7 日目)

時 刻	天 気	気 温 (℃)	湿 度 (%)	雨 量 (mm)	風 向 (16方位)	風 速 (m/s)	日 射 量 (MJ/m ²)	雲 量
9～10	曇	32.4	58	0.0	西南西	2.7	2.25	10
10～11		33.0	53	0.0	西南西	1.8	1.63	
11～12		32.5	56	0.0	西	3.8	1.54	
12～13	晴	32.7	56	0.0	西南西	3.6	1.73	7
13～14		32.4	54	0.0	西	4.3	2.02	
14～15		32.2	56	0.0	西南西	3.7	2.13	
15～16	晴	32.0	60	0.0	西南西	4.5	1.52	8
16～17		30.5	67	0.0	西南西	4.7	0.69	
17～18		29.5	70	0.0	西	4.4	0.10	
18～19	曇	28.8	73	0.0	西南西	3.6	0.00	10
19～20		27.9	80	0.0	西南西	3.9	－	
20～21		27.6	81	0.0	西南西	2.9	－	
21～22	曇	27.3	81	0.0	西南西	3.2	－	10
22～23		27.1	81	0.0	西南西	2.9	－	
23～24		26.9	82	0.0	西南西	3.6	－	
0～ 1	曇	26.8	82	0.0	西南西	3.1	－	10
1～ 2		26.6	81	0.0	西南西	2.7	－	
2～ 3		26.2	82	0.0	西南西	3.0	－	
3～ 4	曇	26.4	81	0.0	西南西	2.2	－	10
4～ 5		26.0	82	0.0	西南西	2.2	0.00	
5～ 6		26.2	82	0.0	西南西	2.3	0.06	
6～ 7	曇	27.2	79	0.0	西南西	1.9	0.33	10
7～ 8		28.7	71	0.0	西南西	2.8	0.89	
8～ 9		29.8	61	0.0	西南西	3.2	1.36	
平 均	－	29.0	71	※ 0.0	※西南西	3.2	※ 16.25	9
最 大	－	33.0	82	0.0	－	4.7	2.25	10
最 小	－	26.0	53	0.0	－	1.8	0.00	7

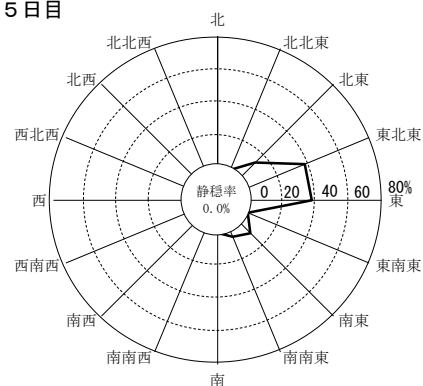
※ 雨量、日射量の平均欄は一日の合計値を示し、風向欄は最多出現を示す。

足立清掃工場における風配図 (令和5年9月4日～9月11日)

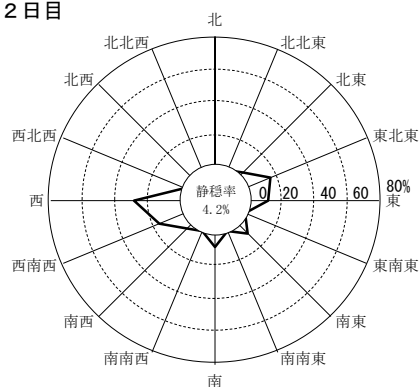
1日目



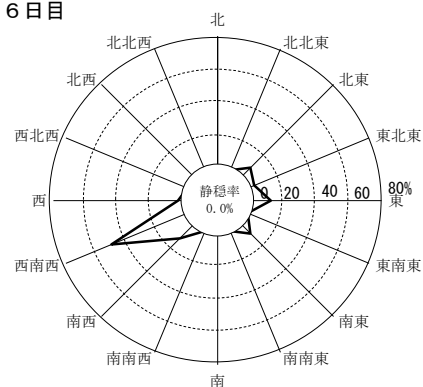
5日目



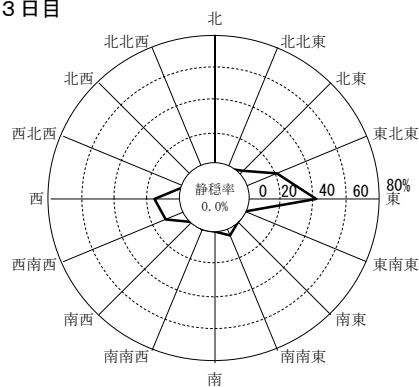
2日目



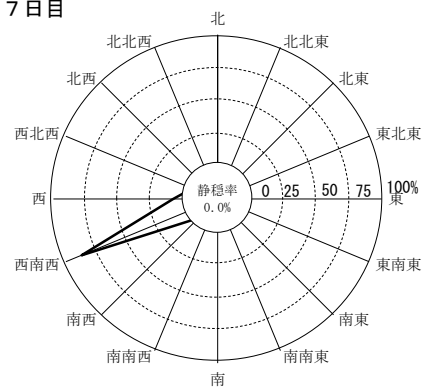
6日目



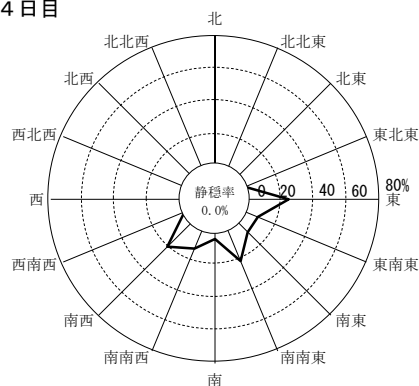
3日目



7日目



4日目



1～7日目

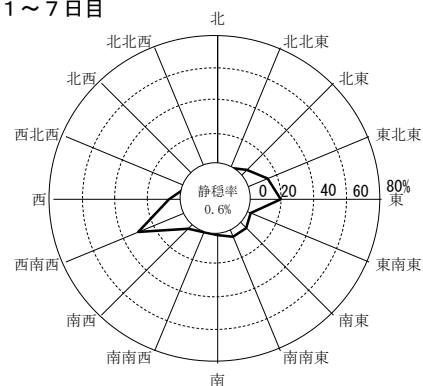
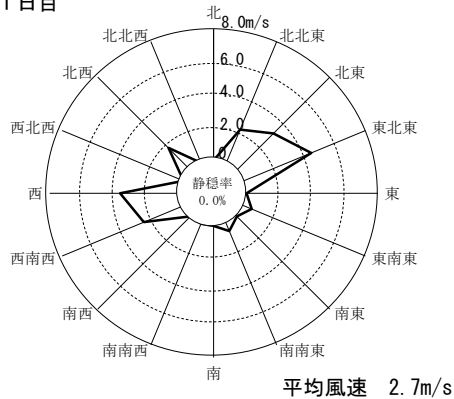


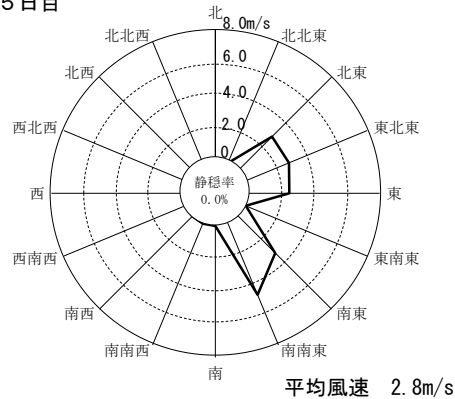
図2-1 調査期間中の日別風配図

足立清掃工場における平均風速 (令和5年9月4日～9月11日)

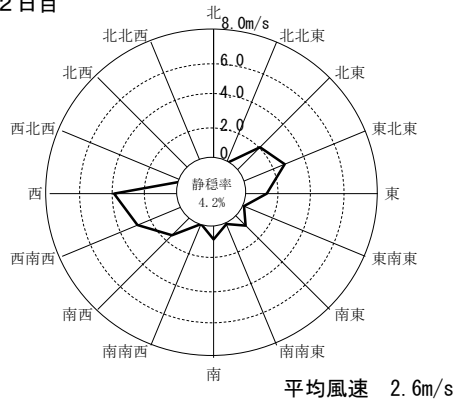
1日目



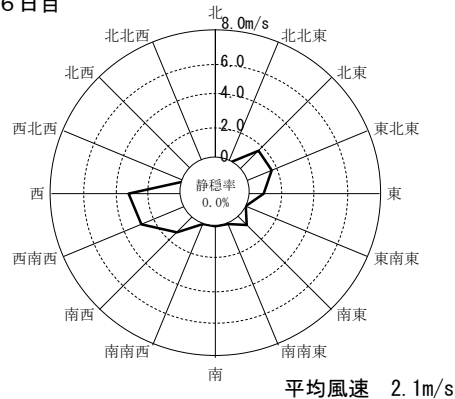
5日目



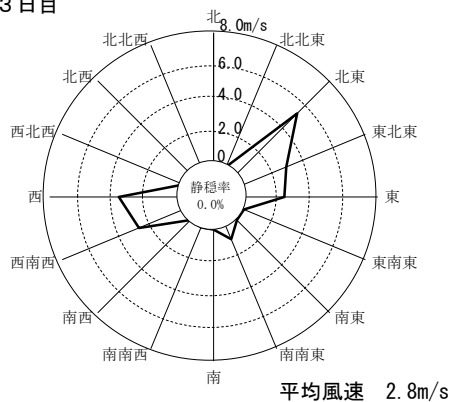
2日目



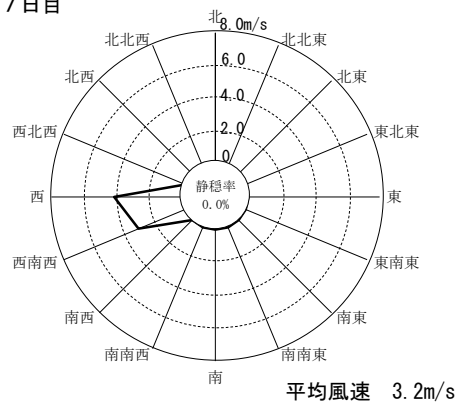
6日目



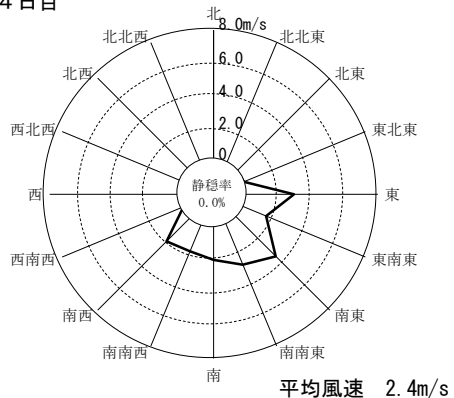
3日目



7日目



4日目



1～7日目

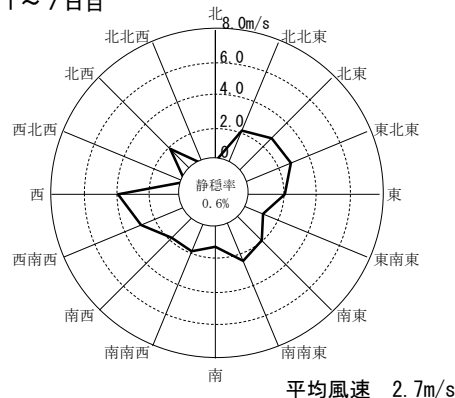


図 2 - 2 調査期間中の日別平均風速

2.3 ダイオキシン類環境基準との比較

調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である 0.6 pg-TEQ/m^3 （年平均値）と比べ、十分に低い値である。

2.4 調査日の気象条件によるシミュレーション結果

足立清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果（ $0.00000019 \text{ ng-TEQ/m}^3\text{N}$ ：令和5年6月2日、7月7日測定）と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は31万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で $0.00000000062 \text{ pg-TEQ/m}^3\text{N}$ であり、調査結果と比べて小さい。

第3章 まとめ

今回の調査結果及びシミュレーション結果から、足立清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

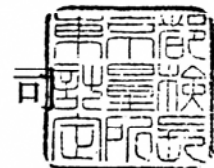
計量証明事業登録証

- 1 登録の年月日 平成 5 年 1 1 月 1 日
- 2 登録番号 第 5 7 1 号
- 3 住 所 東京都大田区大森北一丁目 2 6 番 8 号
- 4 氏名または名称 株式会社 伊藤公害調査研究所
- 5 事業の区分 濃度（大気中、水中及び土壌中の物質の濃度）
- 6 事業所の所在地 東京都大田区大森北一丁目 2 6 番 8 号

上記につき、計量法第 1 0 7 条の登録をしたことを証します。

平成 1 3 年 5 月 2 8 日

東京都計量検定所長 相 上 孝



計量証明事業登録証

- 1 登録の年月日 昭和 6 0 年 1 1 月 1 日
- 2 登録番号 第 1 号
- 3 氏名又は名称 ユーロフィン日本環境株式会社
- 4 住 所 横浜市金沢区幸浦二丁目 1 番 1 3 号
- 5 事業の区分 濃度（大気中及び水又は土壌中の物質）
- 6 事業所の所在地 横浜市金沢区幸浦二丁目 1 番 1 3 号

上記につき、計量法第107条の登録をしたことを証します。

平成 2 4 年 1 1 月 6 日

神奈川県知事 黒岩 祐治





認 定 証

ユーロフィン日本環境株式会社 殿

計量法第121条の4第2項において準用する同法第121条の2の規定に基づく認定特定計量証明事業者として認定を更新します。

交 付 日 2021年7月13日

認 定 更 新 日 2021年8月6日

認 定 番 号 N-0054-02

事業者の名称 住所 ユーロフィン日本環境株式会社
神奈川県横浜市金沢区幸浦二丁目1番13号

事業所の名称 所在地 ユーロフィン日本環境株式会社
神奈川県横浜市金沢区幸浦二丁目1番13号

認定の区分 大気中のダイオキシン類
水又は土壌中のダイオキシン類
(詳細は附属書のとおり)

認定の有効期限 2024年8月5日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 長谷川 史彦



附 属 書

1頁／全1頁

認 定 番 号 N-0054-02

事業所の名称 ユーロフィン日本環境株式会社

認定の有効期限 2024年8月5日

認定の区分の詳細は下表のとおり。

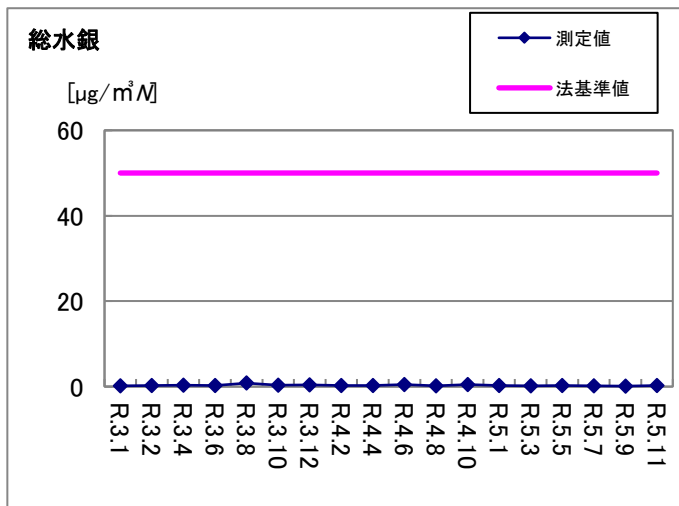
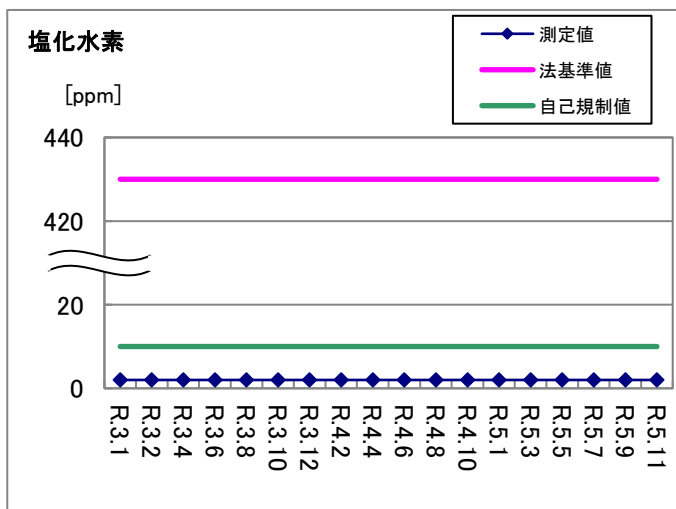
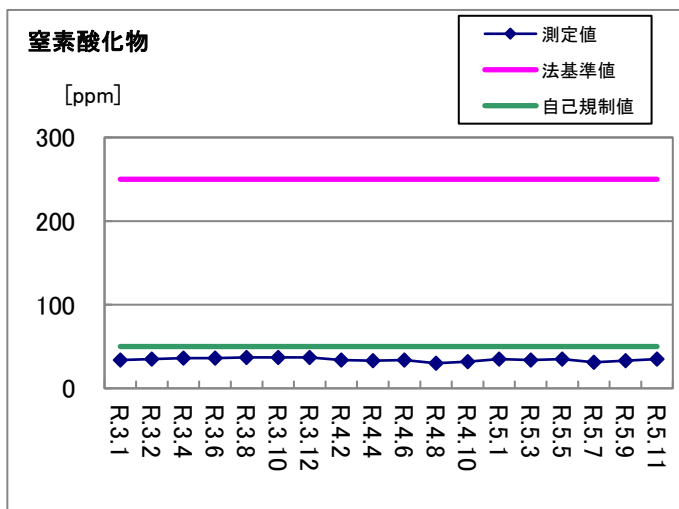
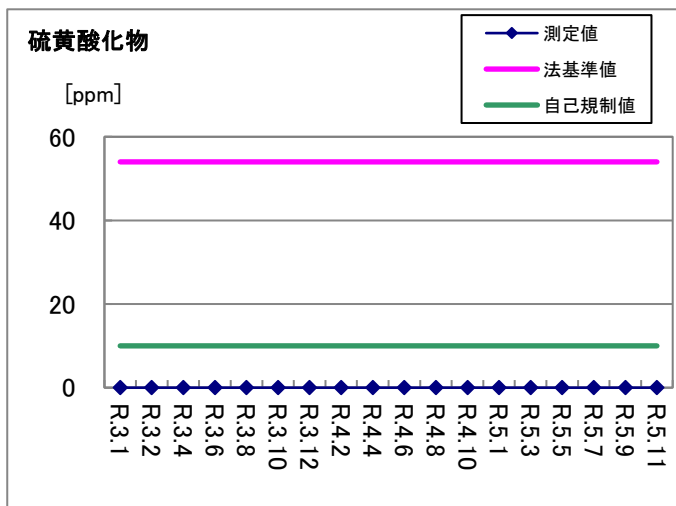
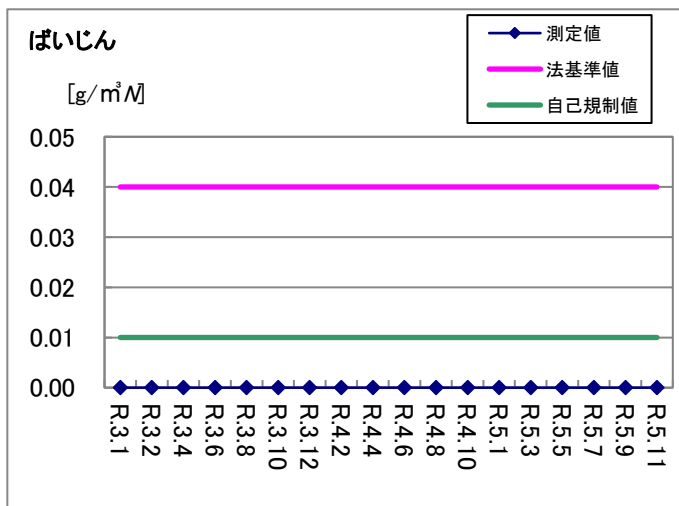
認 定 の 区 分		計 量 の 方 法
大 区 分	小 区 分 (媒体)	
大 気	排ガス	JIS K 0311 (2020)
	環境大気	ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)
水又は土壌	環境水	JIS K 0312 (2020)
	排水	JIS K 0312 (2020)
	土壌	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)
	底質	ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

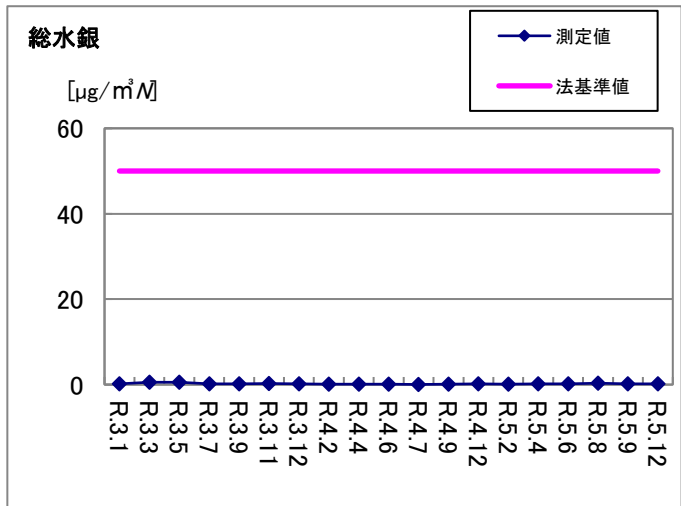
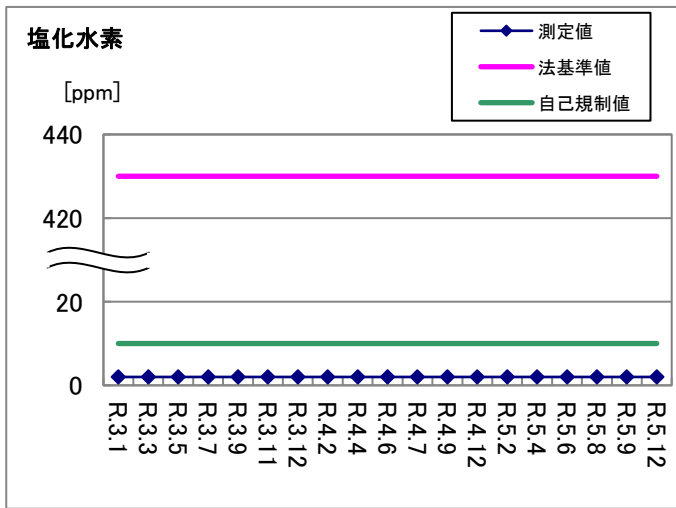
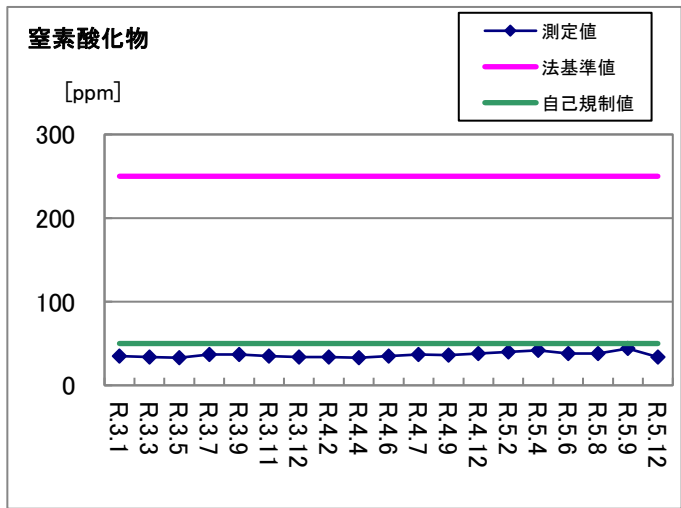
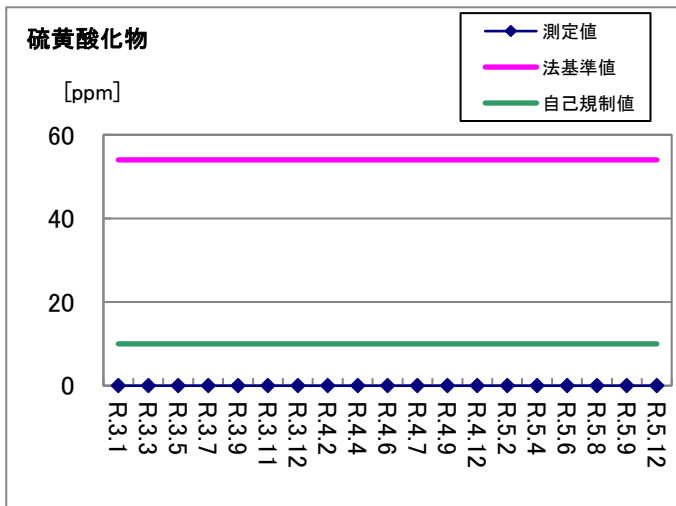
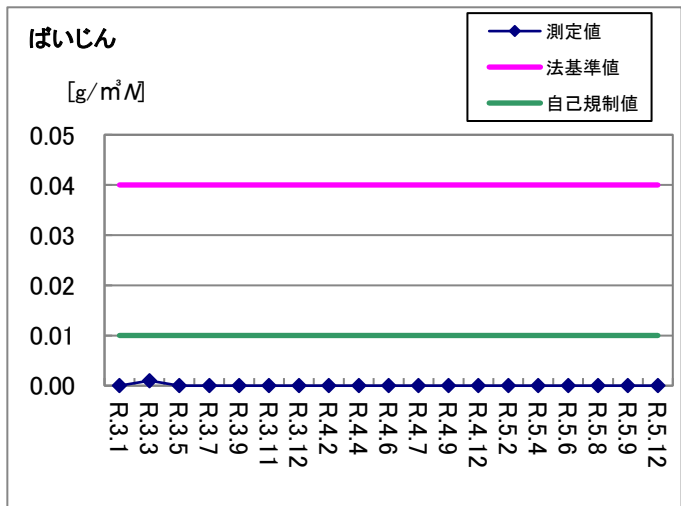
理事長 長谷川 史彦



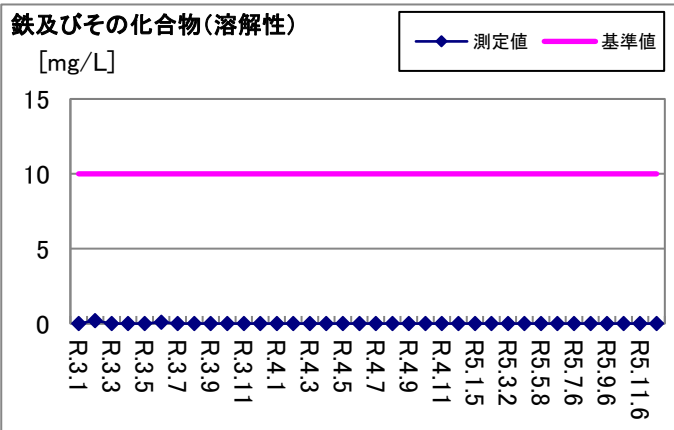
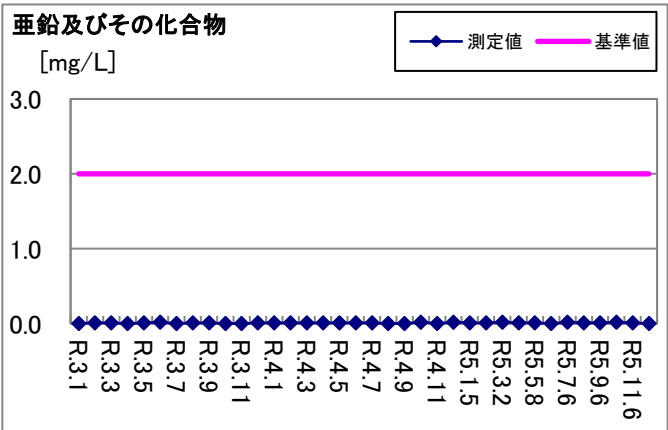
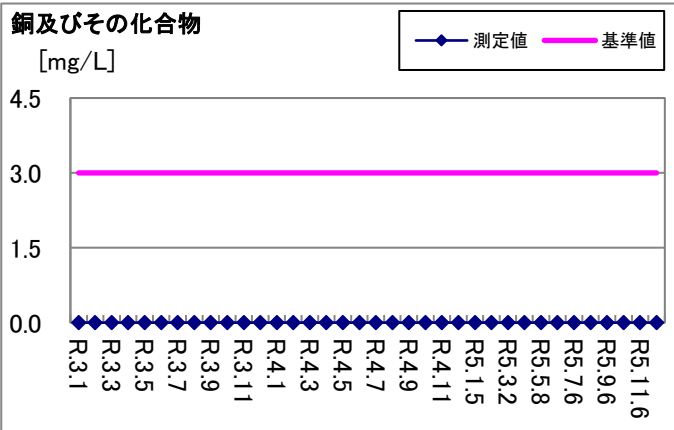
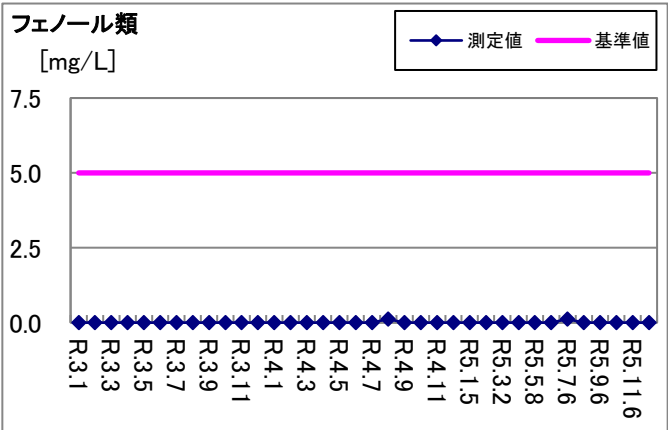
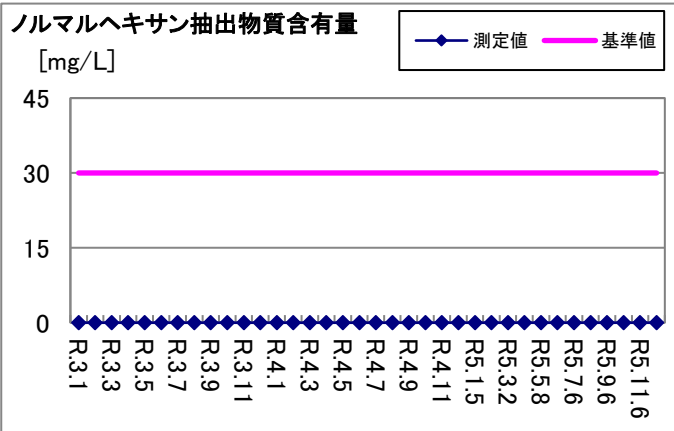
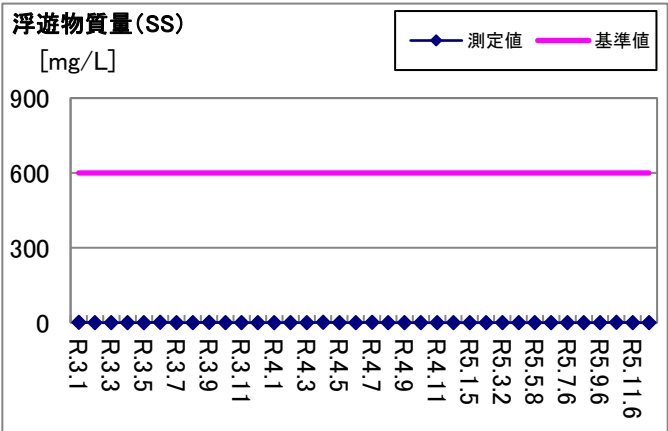
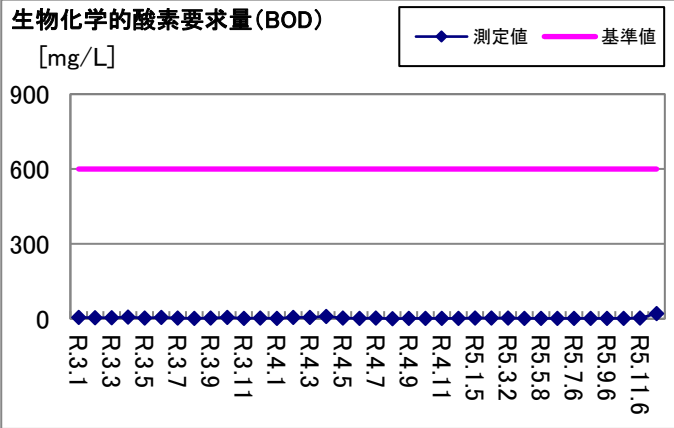
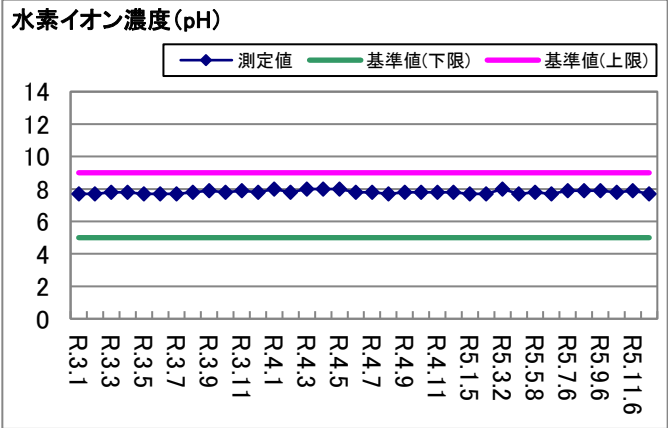
排ガス調査結果（1号炉）



排ガス調査結果 (2号炉)

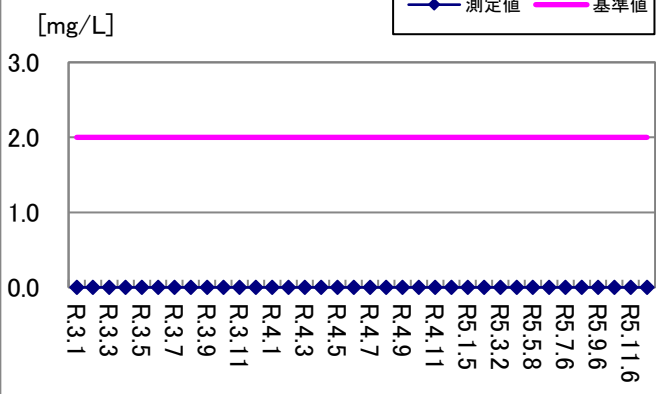


排水調査結果(1 / 2)

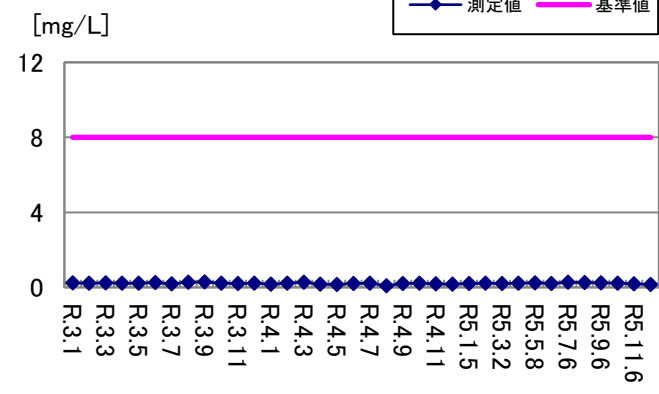


排水調査結果(2 / 2)

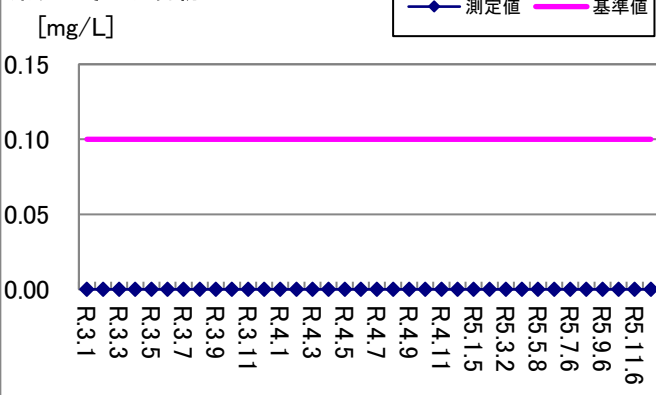
クロム及びその化合物



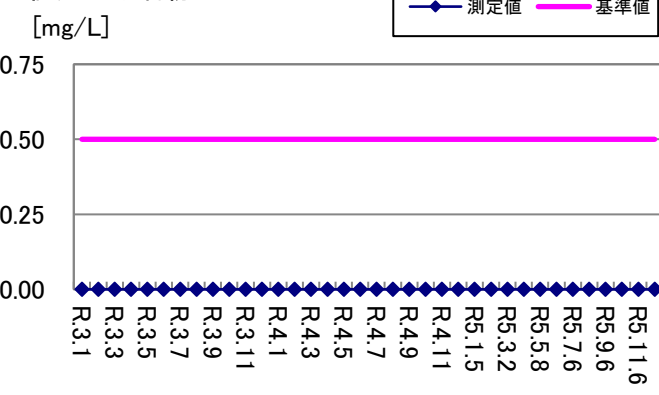
ふっ素及びその化合物



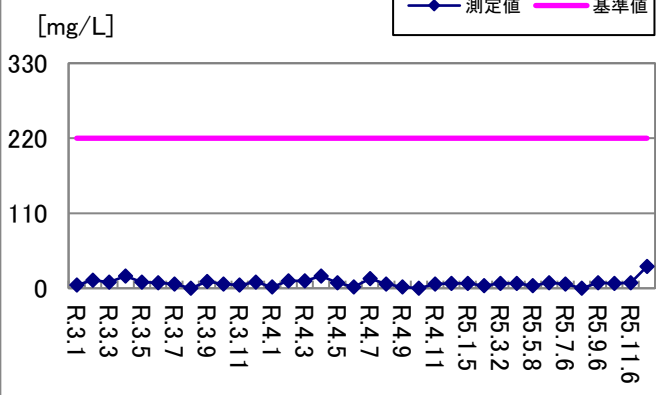
鉛及びその化合物



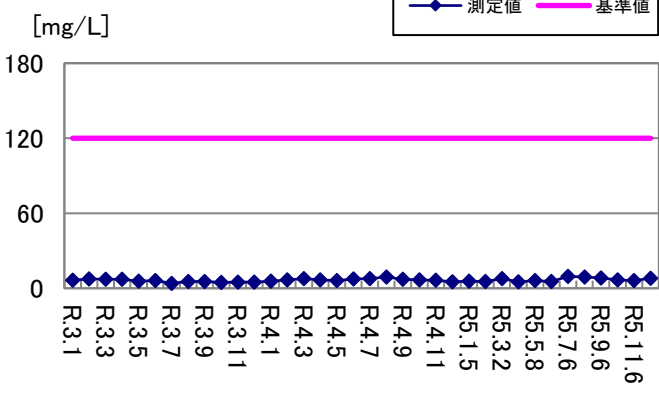
六価クロム化合物



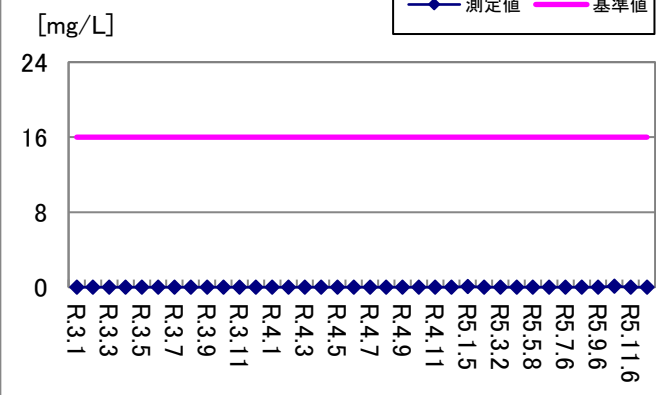
沃素消費量



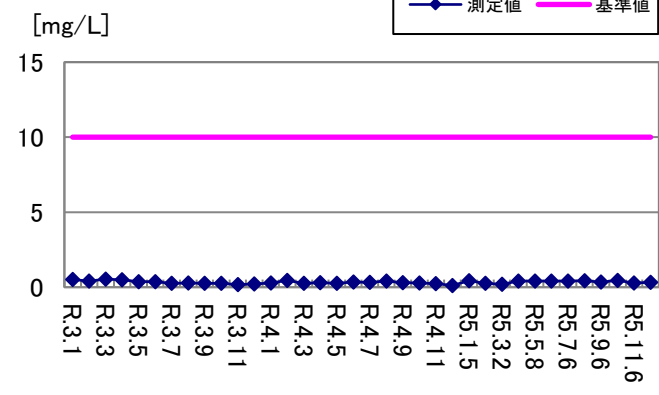
全窒素



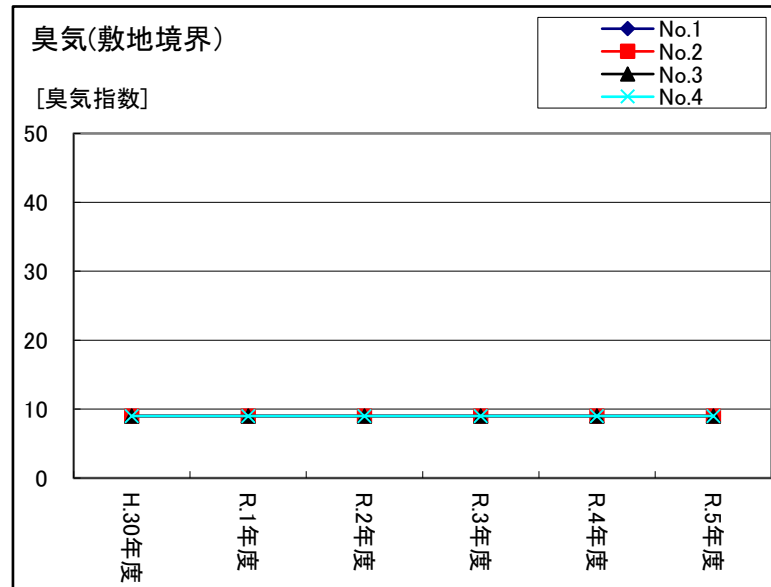
燐含有量



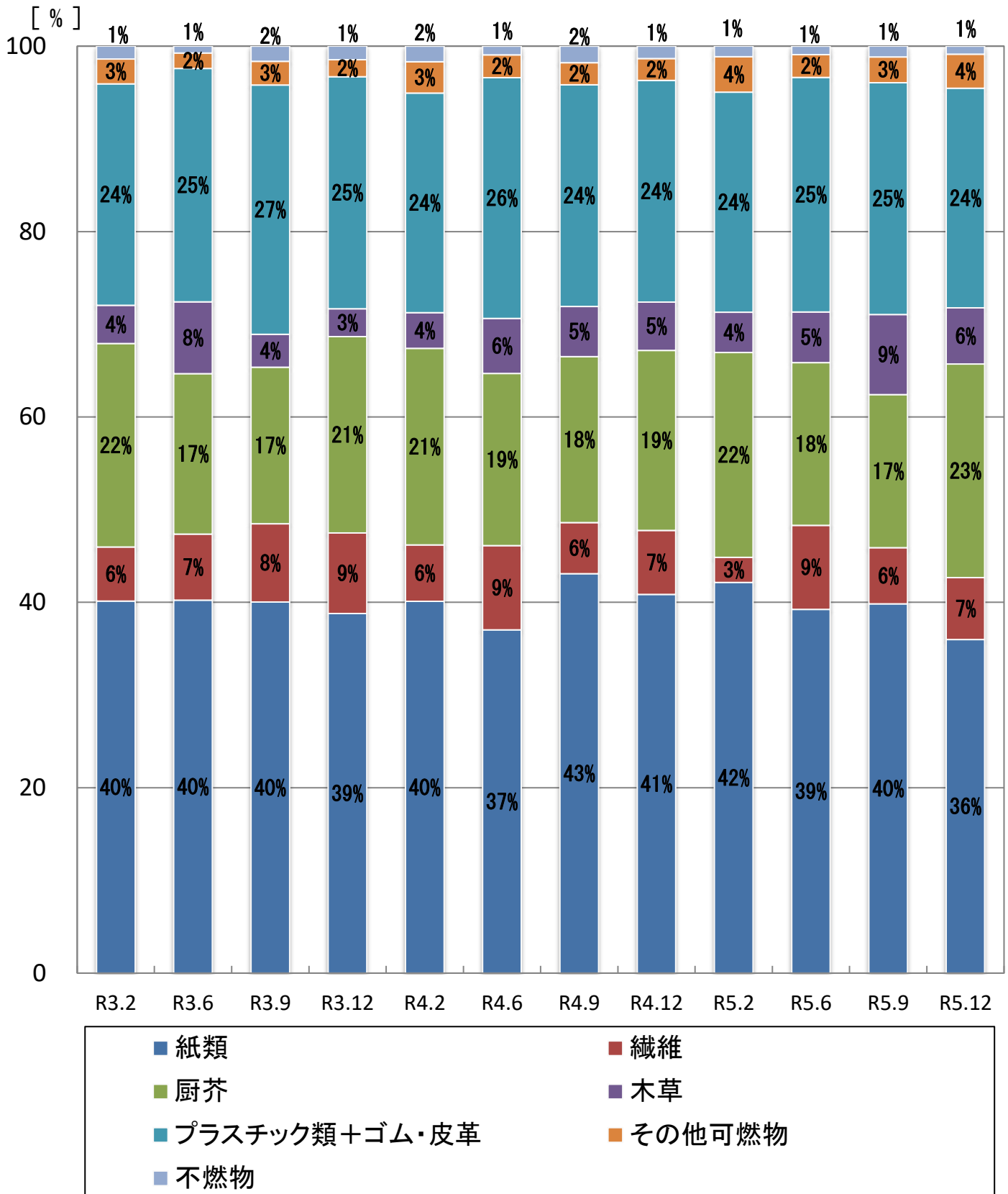
ほう素及びその化合物



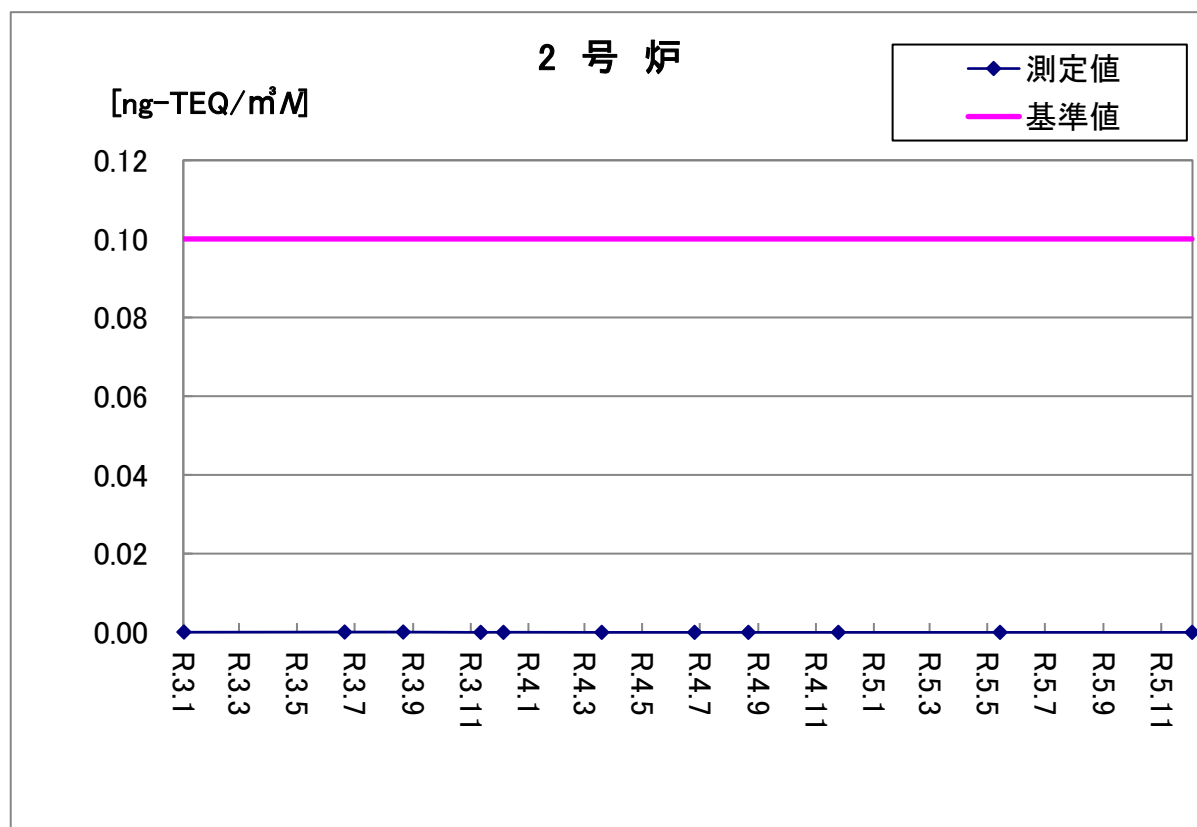
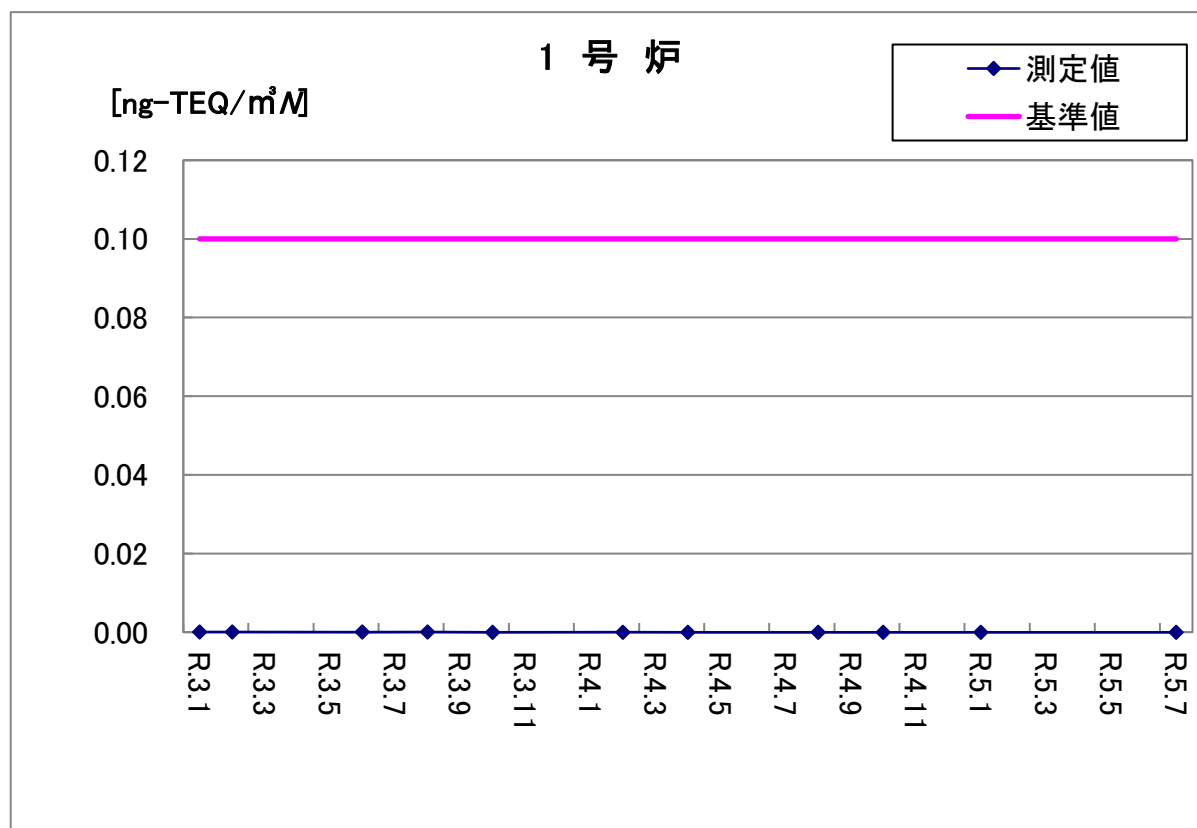
臭気調査結果



ごみ性状調査結果

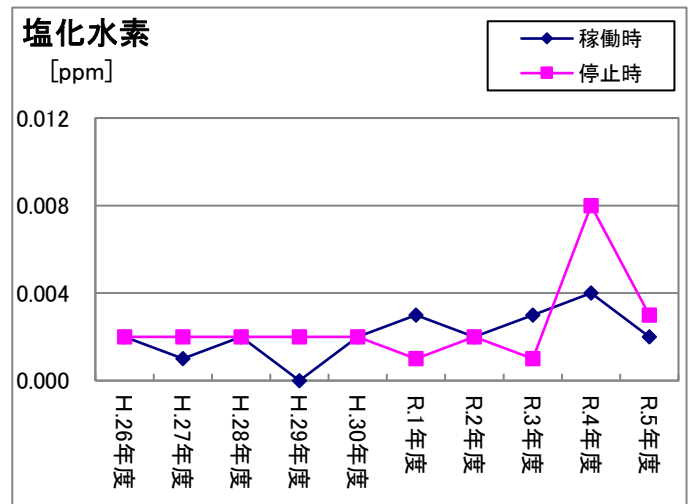
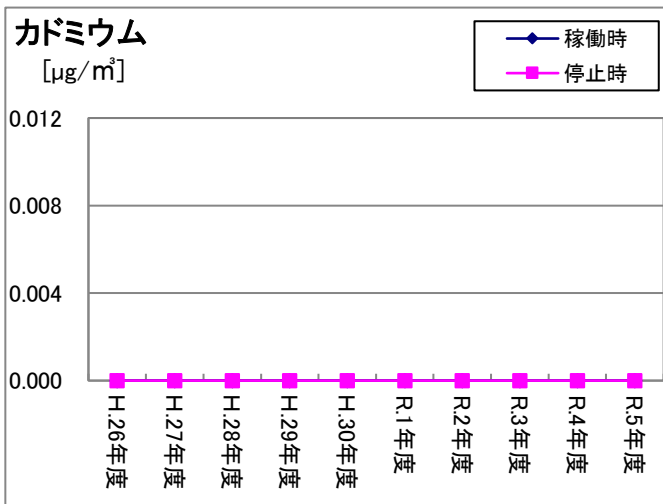
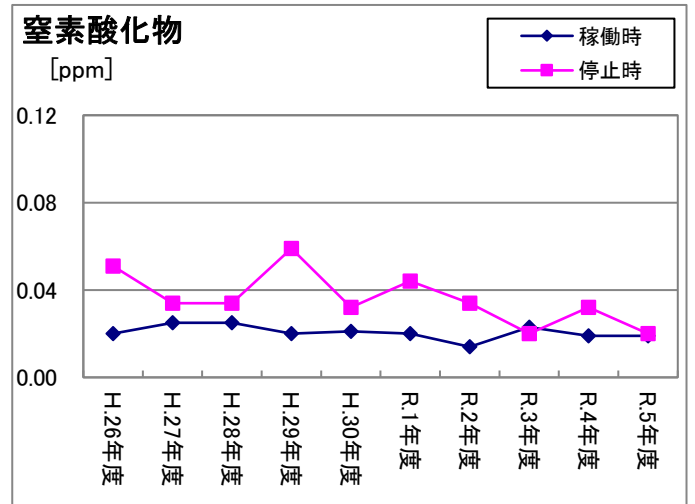
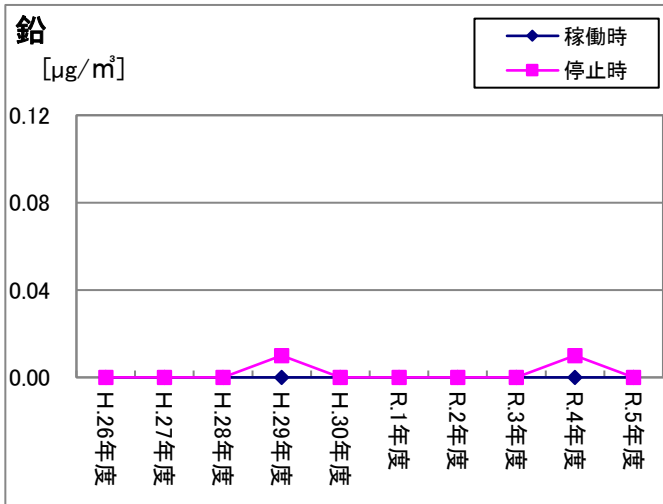
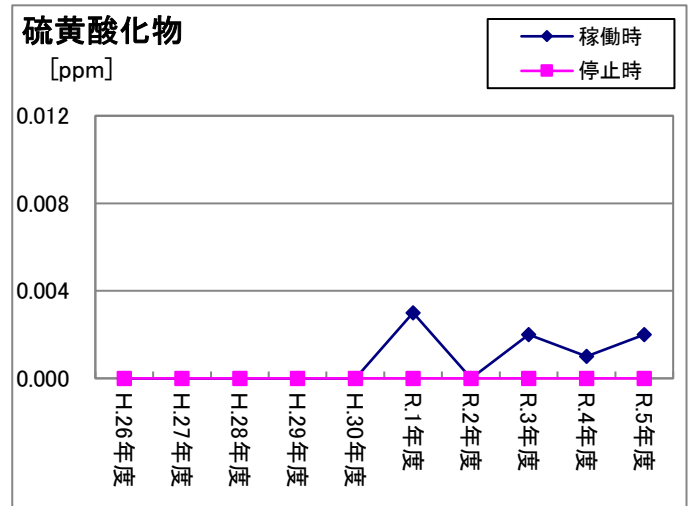
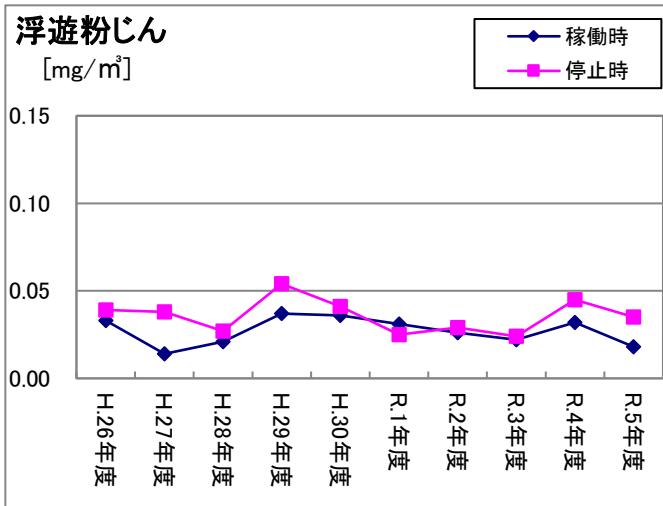


排ガス中のダイオキシン類測定結果



周辺大気環境調査結果 平均値の比較(1 / 2)

稼働時・停止時の平均値



周辺大気環境調査結果 平均値の比較(2 / 2)

稼働時・停止時の平均値

